

修理・お取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記 TOTO 窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.53 ~ 60) をご確認ください。
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。



商品のお問い合わせは

ご購入に自動でお答えします! (24 時間受付)

TOTO (株) ウォシュレット専用チャットへ

チャットボット <https://jp.toto.com/support>



TOTO (株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間: 9:00 ~ 17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付: 年中無休

受付時間: 8:00 ~ 19:00

訪問修理: 年中無休 (一部地域を除く)

営業時間: 9:00 ~ 18:00



交換部品・別売品のご購入は

TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00 ~ 18:00 土・日・祝日 9:00 ~ 17:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入は TOTO パーツショップへ (24 時間受付)

<https://tom-parts.jp.toto.com>



お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細は TOTO ホームページをご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のウォシュレットの点検を!



こんな症状はありませんか?

- 水漏れする (配管接続部、ウォシュレット本体)
- ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を開けて、必ず TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにご相談ください。

※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

こちらからはお客様登録はできません。(メーカー管理用です。)



TOTO 株式会社

TOTO ホームページ <https://jp.toto.com>

2022.11.28
D07D53S

TOTO

ウォシュレット® 一体形便器 NJ

「ウォシュレット」は TOTO 株式会社の登録商標です。

取扱説明書 保証書付

有料で延長保証できます。

(61 ページ)

停電で水が流せないとき。

(46 ページ)



NJ2 CES(TCF)9220型
NJ1 CES(TCF)9210型



- このたびは、本製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。

ご使用の製品名・品番をご確認ください。

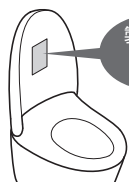
製品名・品番を
便ふた裏に記載しています。

製品名
品番



お使いの機種によって使える機能が異なります。

お使いの機種をご確認のうえ、このチェック欄にチェック☑してください。



製品名
品番

■品番体系について

総合セット品番 CES00000

ウォシュレット部 TCF0000

便器部 CS00000

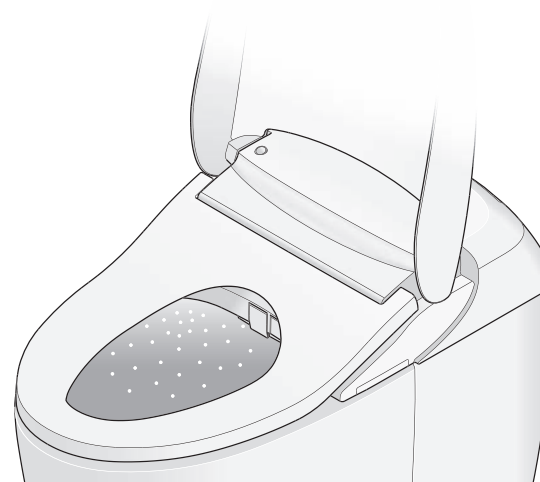


機能		製品名(機種) 品番 お使いの機種	ウォシュレット一体形便器		参照 ページ
			NJ2 CES(TCF)9220型	NJ1 CES(TCF)9210型	
基本機能	洗う	おしり洗浄	●	●	16・17
		やわらか洗浄	●	●	
		ビデ洗浄	●	●	
	洗いかたを変える	洗浄位置調節	●	●	
水勢調節		●	●		
ムーブ洗浄		●	●		
温度を変える	温度調節	●	●	20・21	
せいけつ	においをとる	脱臭	●	●	14
	汚れをつきにくくする	プレミスト	●	●	
便利機能	水を流す	リモコン便器洗浄 ^{*1}	●	●	17
		オート便器洗浄 ^{*1}	●	● ^{*2}	14
	開閉する	リモコン便座・便ふた開閉	●	—	17
		オートふた開閉	●	—	14
	便座を温める	暖房便座	●	●	—
	便座の温度などを下げて節電する	おまかせ節電	●	●	22・23
タイマー節電		●	●		
便器の水たまり面を下げる	水面下げる	●	●	35	
	便器そうじ	●	●	40	
お手入れする	お掃除リフト	●	●	41	
	便ふた着脱	●	●	42	
	ノズルそうじ	●	●	43	
	抗菌	●	●	63	

※1 便ふたを開けて便器洗浄をする設定に変更することができます。(P.29、30)

※2 立って使用したときはオート便器洗浄しません。

せいでキレイに
守るきれいを



自動でせいけつ機能がはたらきます。(P.14・15)

	座る	立ち上がる
便器内のおいをとる	脱臭	オートパワー脱臭
便器内の汚れをつきにくくする	プレミスト	

もくじ

安全上のご注意	4	はじめに
使用上のお願ひ	8	
各部のなまえ	10	
準備	12	

基本の使いかた	14	使いかた
●オート機能のはたらき	14	
脱臭/プレミスト/オート便器洗浄		
オートふた開閉		
●リモコンを使う	16	
●メニュー画面について	18	
温度調節(温水/便座)	20	
節電機能	22	
いろいろな使いかた	26	
●設定一覧	26	
●オート機能	28	
●その他設定	35	

お手入れ	38	お手入れ
●電源プラグ	38	
●ウォシュレット本体	39	
●便器	40	
便器そうじ		
●本体のすき間	41	
●ノズル	43	
ノズルそうじ		
●脱臭フィルター	43	
●給水フィルター付水抜栓	44	
●給水フィルター(便器)	45	

こんなときは	46	必要なとき
●停電で水が流せないとき	46	
●断水で水が流せないとき	48	
●リモコンで操作できないとき	48	
●脱臭が弱くなったとき	49	
●凍結予防をするとき	50	
●長期間使わないとき	51	
故障かな?と思ったら	53	
アフターサービス	61	
重大事故防止のお願ひ	62	
仕様	63	
交換部品/別売品	64	
製品の安全使用/ご愛用者登録	65	
定期的な点検	66	
保証書	67	

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

表示と意味



警告

死亡や重傷を負う可能性がある内容です。



注意

傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。



してはいけない
禁止の内容です。



必ず実行していただく
強制的な内容です。

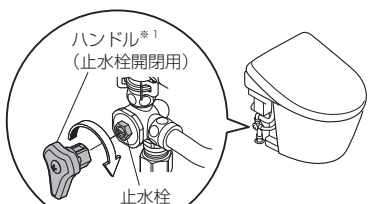
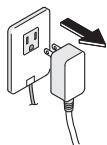


警告

故障したままで
使いつづけない！

■故障したときは…

❗ 電源プラグを抜き、
止水栓を閉める



※1 すっきりパネル(左)裏面に付属

●故障とは

配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、
発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、
便器の詰まりなど

●故障したまま使いつづけると

火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原
因になります。

■設置するときは…



●車輦や船舶などの移動体に設置しない
(火災、感電、ショート、故障や、便座、
便ふた、ウォシュレット本体などがはず
れて落下することによるけがの原因)

■お使いのときは…



●飲用可能な水以外は使わない
(故障や皮膚の炎症などの原因)

■お使いのときや

お手入れ、点検のときは…



●ウォシュレット本体やウォシュレット
本体と便器のすき間、電源プラグに、
水やお湯、洗剤をかけない
(火災や感電、発熱、ショート、製品の
割れによるけがや室内浸水の原因)

■お手入れや点検のときは…



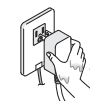
●逆流防止装置は、定期点検する
(水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因)
⇒アフターサービス
「定期点検のおすすめ」(P.61)

火災、感電、
発熱、ショートを
防ぐために

■電源コード、電源プラグなどは…



●ぬれた手で抜き差ししない
●雷が発生しているときは、触れない
●破損するようなことをしない
・引っ張る、ねじる、無理に曲げる、
傷をつける、加工する、
加熱する、重いものを
載せる、束ねる、挟み
込む、など



●ガタついているコンセントは使わない
●コンセントや配線器具の
定格を超えて使わない
・たこ足配線など



●指定の電源(交流100V)以外で
使わない

●給水ホースと電源プラグ・コンセ
ントを接触させない
(結露などによる、火災や感電の原因)

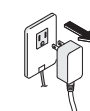


●電源プラグの刃などについたほこり
は、定期的に取り除く
・プラグを抜き、かわい
た布でふいてください。

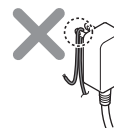


●根元まで差し込む

●抜くときは、電源プラグ
本体を持つ
・コードを引っ張ると、
プラグやコードが傷み
ます。



●コンセントに差し込
む際、電源プラグに
アース線を挟み込ま
ないようにする
(ショートの原因)



■設置するときは…



●浴室など、湿気が多い場所に設置し
ない



●アース(D種接地)工事は、必ずする
(故障・漏電時の感電の原因)
・工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、

お手入れ、点検のときは…



●たばこなど、火気類を近づけない
●分解や修理、改造はしない

■お手入れや点検のときは…



●必ず電源プラグをコンセントから抜く
(感電や誤作動による故障の原因)

身体への影響を
防ぐために

■お使いのときは…



●便座に長時間座らない
(低温やけどの原因)

・低温やけどを防ぐために、次のよう
なかたが使うときは、周囲のかたが、
便座の温度を「切」にしてください。
[自分で温度調節できないかた]
お子様、お年寄りなど、病気のかた、
身体の不自由なかた
[眠り込むおそれのあるかた]
かぜ薬など眠気を誘う薬の服用、深
酒、疲労の激しいかたなど



●化学療法を受けているかた、免疫不
全症のかたなど、極度に免疫力が低
下して医師の治療を受けているかた
は、ご使用に際し医師に相談する
・身体への著しい障がいをおそ
れがあります。

●電池の液が漏れて、身体や衣服に付着
したときは、きれいな水で洗い流す
(目や皮膚の障がいをおそ
れがあります)

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意

水漏れや 室内浸水を 防ぐために

■水漏れが発生したときは…

- 止水栓を閉める

■お使いのときは…

- 給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない
- 汚物・トイレトペーパー以外のものや、大量のトイレトペーパーを流さない
- 便器が詰まったときは、水を流さない

- 使ったあとは、必ず水を流す
(便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良になる原因)

- 便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる
(オート便器洗浄がはたらくと、汚水のあふれによる室内浸水の原因)

- 市販の詰まり除去用の器具(商品名: ラバーカップなど)を使ってください。

- 便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいた布でふき取る
(結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)

- トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

■お手入れのときは…

- 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
(水が噴き出す原因)

- 給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずした場合は、確実に締める

■外気温が0℃以下になるときは…

- 凍結による破損の予防をする
(本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因)
- 暖房するなどしてトイレを暖めてください。

けがを 防ぐために

■お使いのときは…

- 破損部はさわらない
- お掃除リフトでウォシュレット本体が上がった状態で使用しない
- お掃除リフトでウォシュレット本体を下げるときは、本体と便器のすき間に指を入れない
- ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない
(ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)

次のことにもご注意ください

■お使いのときは…

- 強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
(割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因)

- 便器の中に熱湯を注がない
(便器が破損して、けがや室内浸水の原因)

- 便器のたまり水(封水)を切らさない
(下水ガスや塩素ガス、硫化水素などによる設備・機器の腐食の原因)

- 電池の+-表示をよく確かめて入れる
- 使い切った電池は、早めに取り出す
- 電池を交換するときは、
 - 2本同時に新しい電池と入れ替える
 - 新しい電池2本の銘柄をそろえる
[銘柄の指定なし]
(電池の液漏れ、発熱、破裂や発火の原因)

■お手入れのときは…

- プラスチック部分(ウォシュレット本体など)や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
- トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない
(故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因)

■長期間使わないときは…

- 止水栓や元栓を閉めて水を抜き、安全のため電源プラグを抜く
 - 再使用時は、一度通水してから使ってください。
(火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因)

- リモコンから電池を取り出しておく
(電池の液漏れの原因)

■床や壁の汚損を防ぐために

- 床に落ちた小便などは、よくしぼったぞうきんでふき取る

使用上のお願い

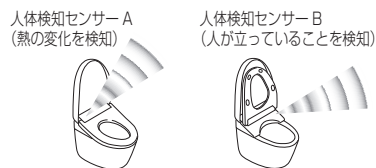
■誤作動などを防ぐために

- 人体検知センサー、リモコン信号送信部・受信部をふさがない

＜人体検知センサーについて※1＞

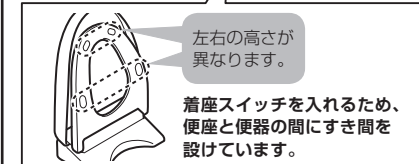
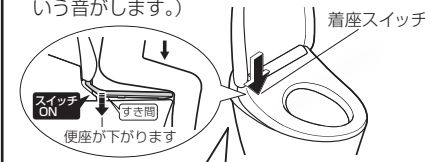
人体検知センサーは2種類あります。

- 人体検知センサーAは熱の変化を検知するものです。
 - ・夏場など室温が30℃を超えると検知しにくい場合があります。
 - ・太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房器具があると熱でセンサーが誤検知し、オートふた開閉などの機能が自動で作動する場合があります。
 - ・トイレのドアが開いている場合にトイレの前や横を通過する人を検知する場合があります。
- 人体検知センサーBは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
 - ・人体検知センサーBからは図のように赤外線が出ます。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。※小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知しにくいことがあります。



＜着座スイッチについて＞

- 便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。(着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。)



- 便座に深く腰かけてください。
 - ・便座に浅く座ると着座スイッチが入らない場合があります。



お知らせ

- ・体重の軽いお子様が使用されるときは、着座スイッチが入りにくい場合があります。
- ・便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。

■正しくお使いいただくためのご注意

- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。また、局部内は洗わないでください。
 - ※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

■傷つきや破損を防ぐために

- ウォシュレット本体、リモコンなどプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく



- 便ふたに寄りかからない



■誤作動や故障を防ぐために

- 落雷の可能性のあるときは、電源プラグを抜いておく
- 便座・便ふたカバーは取り付けできません。(人体検知センサーや着座スイッチが正常に検知しない、また便座・便ふたが正常に開閉しない原因)



- トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにしてください。(安全装置が誤作動する原因)
- ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない(故障や変色の原因)
- リモコンの操作面に強い力を加えない
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておく(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
 - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。
 - ＜「便ふた閉止後洗浄モード」(P.29,30)を「入」にしている場合＞
 - リモコンで便器洗浄すると、便座・便ふたが閉まったあと便器洗浄します。便器洗浄のあと、便座・便ふたを開けてください。
- 便ふたをはずしたまま使用しない
 - ・便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スペーサーが必要です。ご購入はTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへご連絡ください。(裏表紙)
- 直射日光を当てない(変色や暖房便座の温度ムラ、リモコンでの作動不良の原因)
- ラジオなどは、ウォシュレット本体から離して使う(ラジオに雑音が入る原因)
- 幼児用補助便座、やわらか補高便座などは、使用後取りはずす(取り付けたままだと、一部の機能が使えない原因)
- 便座・便ふたの上にものを置かない、手で押さえない(着座スイッチが入り、リモコンのボタンに触れたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因)

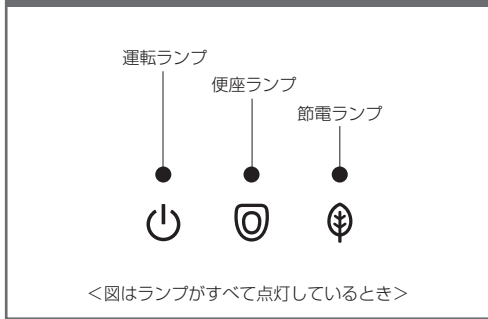
水まわり用車いすをご使用の方へ
設定の変更が必要です。
⇒ お問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ

※1 NJ1以外

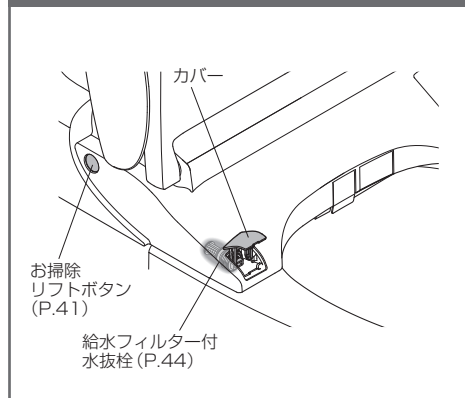
各部のなまえ

はじめて

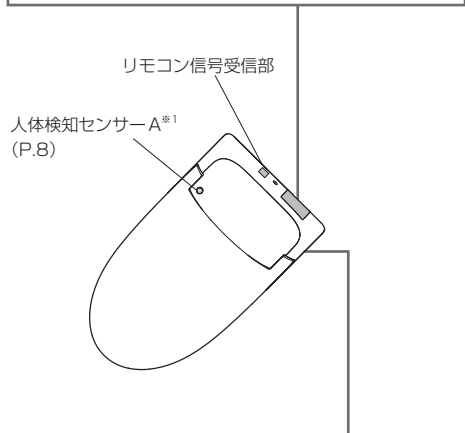
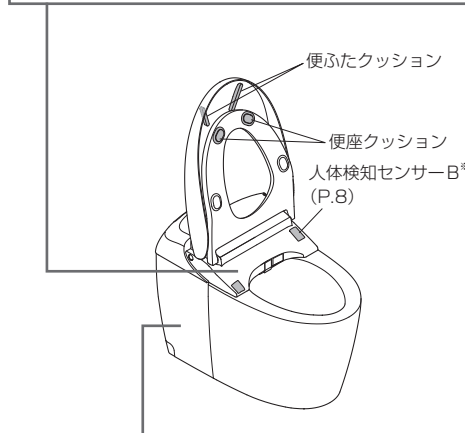
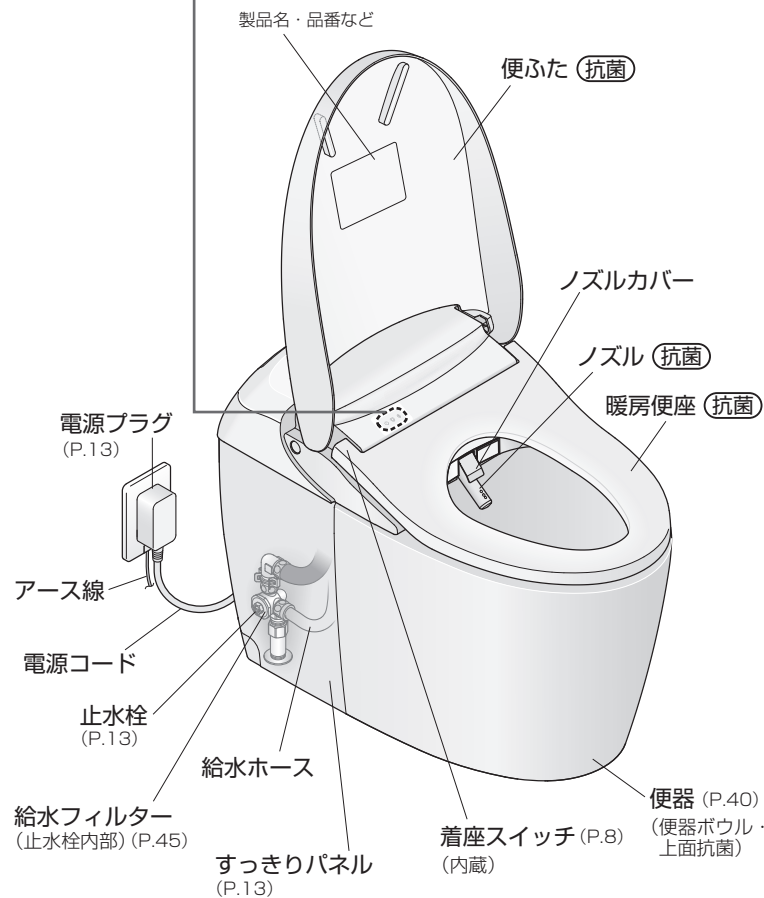
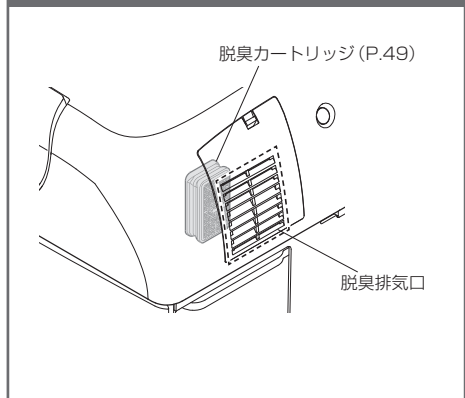
ウォシュレット本体表示部



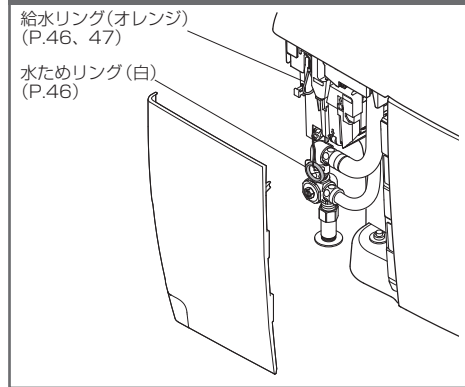
ウォシュレット本体前方



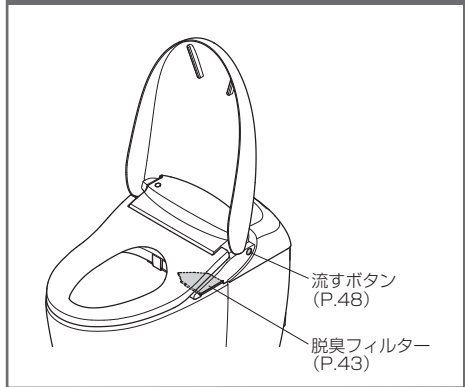
ウォシュレット本体右後方



便器部左側面

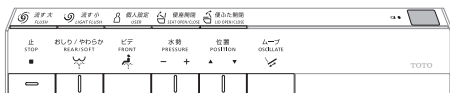


ウォシュレット本体右側面



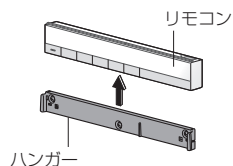
*1 NJ1以外

<図はNJ2>



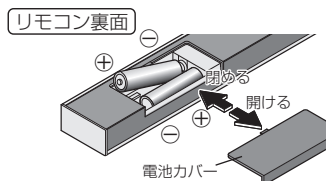
1. 電池を入れる

1 リモコンをハンガーから取りはずす

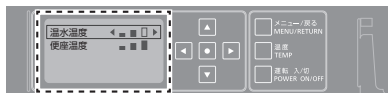


2 電池カバーを開き、単3乾電池を2本入れる

電池を入れたあと、電池カバーを閉める



- 乾電池を正しくセットすると、リモコン裏面の表示画面に温度の段階が表示される
- リモコンのボタンを約60秒以上押さなかった場合、表示が消える



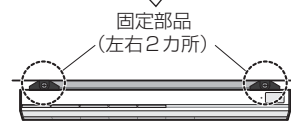
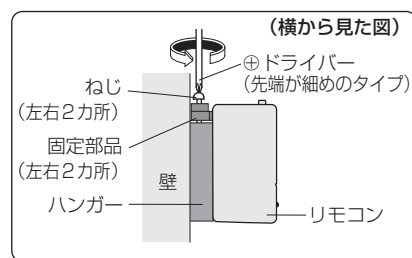
3 リモコンをハンガーに取り付ける

■電池について

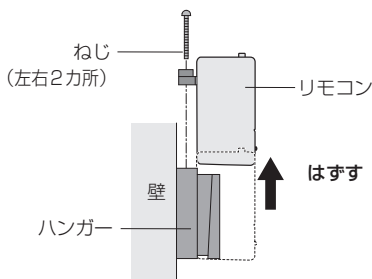
- 電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
- 電池の液漏れや破裂などを防ぐために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。(P.5、7)

リモコンを固定(盗難防止)している場合

1 リモコン固定部のねじ(左右2カ所)を取りはずす



2 リモコンをハンガーから取りはずす



■再度固定する場合

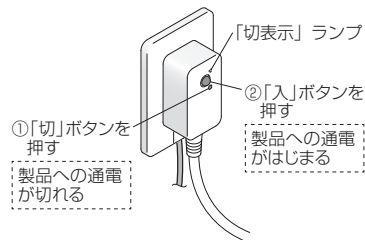
- ねじ(左右2本)を締めて固定する(さらに締め付けると、ハンガーなどが破損するおそれ)

2.電源を入れる

1 電源プラグを差し込む

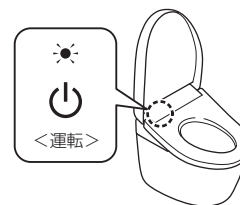
(ノズルがいったん出て戻る)

2 電源プラグの作動確認をする※1



「切表示」ランプが、①で点灯、②で消灯すれば正常です。

3 「運転」ランプの点灯を確認する



<点灯していない場合>

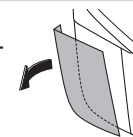
- リモコンを使って、「運転」を「入」にする



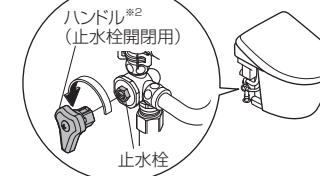
※1 電源プラグには、製品内部で漏電が起きたときに、製品への通電を切る「漏電保護機能」がついています。正しく作動するか確認してください。

3.止水栓を開ける

1 すっきりパネル(左)を取りはずす



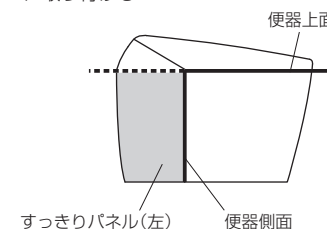
2 止水栓を全開にする



※2 すっきりパネル(左)裏面に付属

3 すっきりパネル(左)を取り付ける

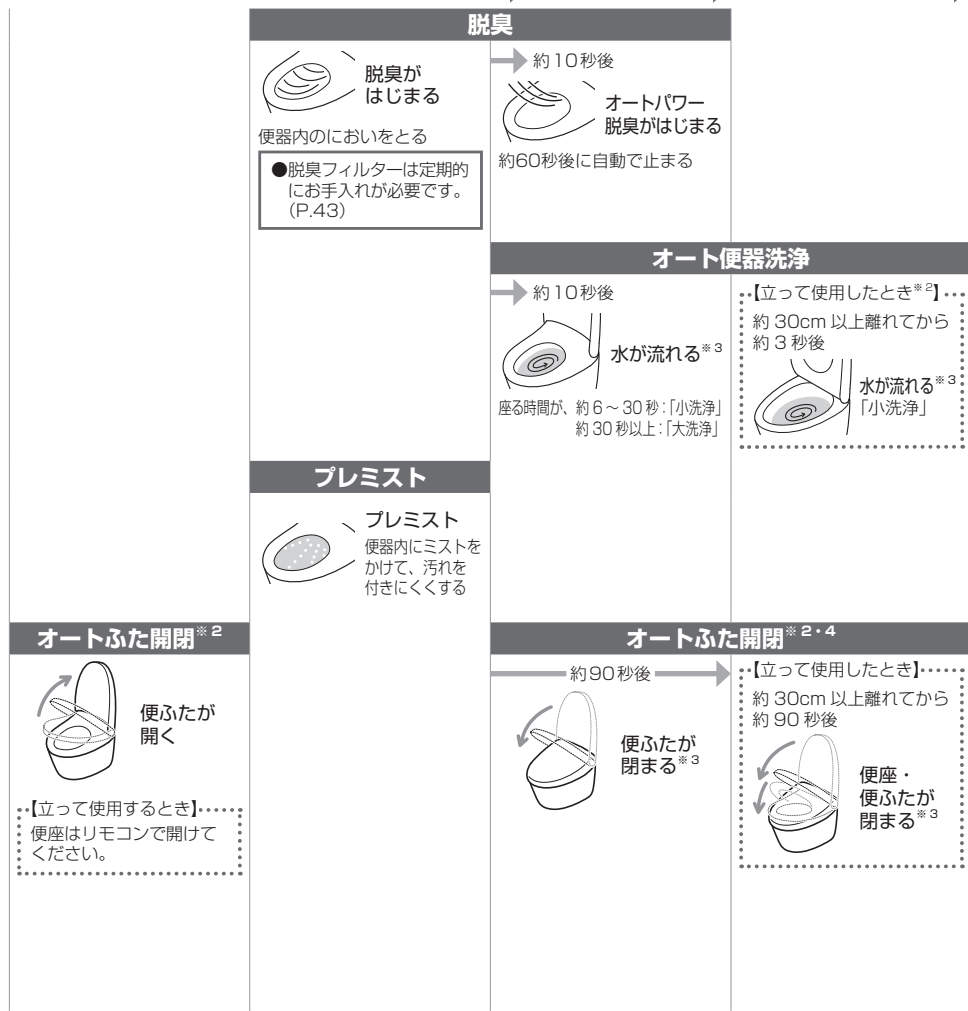
- すっきりパネル(左)は、便器上面と便器側面にあわせて、すき間がないように取り付ける



基本の使いかた

オート機能のはたらき

自動機能が搭載されています。



左記は初期設定での動きです。設定を変えてご使用いただくこともできます。(P.26～37)

使いかた

※1 お湯を出す準備のために、ノズル付近から数秒間水が出ます。

※2 NJ1以外

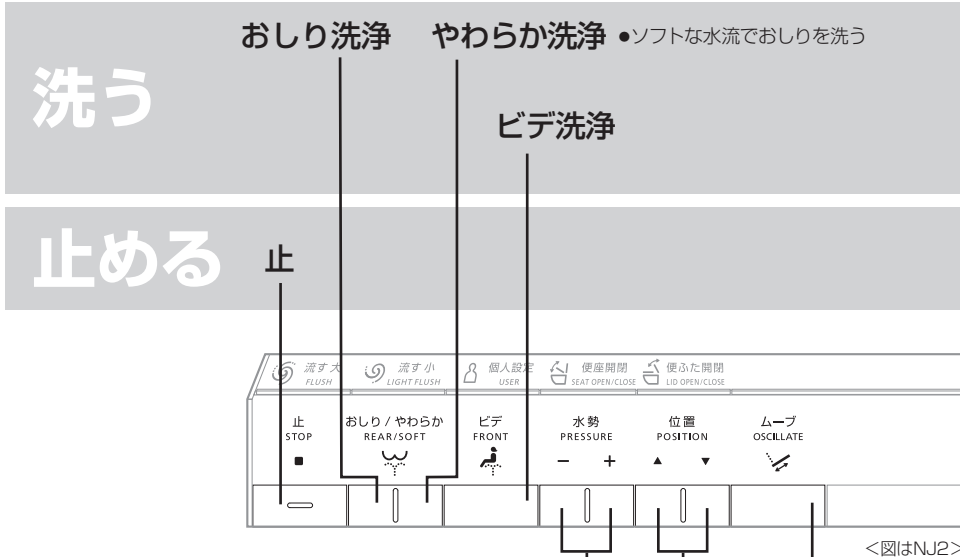
※3 便ふたを開けて便器洗浄をする設定に変更することができます。(P.29、30)

※4 便座に座らなかったとき、便座に座る時間や便器の前に立つ時間が短いときは、自動で閉まるまで約5分かかります。

基本の使いかた

リモコンを使う

リモコンのボタンを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると、電子音が鳴ります。



●「おしり」「やわらか」「ビデ」使用中にボタンを押すと使える機能です。

■水勢調節

水勢を5段階で調節
(「-」弱く、「+」強く)

- リモコン操作を終えて、しばらくすると3段階目に戻ります。

3段階目に戻したくないとき (P.36)

■洗浄位置調節

洗浄位置を「▲」「▼」で
前後5段階に調節

- リモコン操作を終えて、しばらくすると3段階目に戻ります。

3段階目に戻したくないとき (P.36)

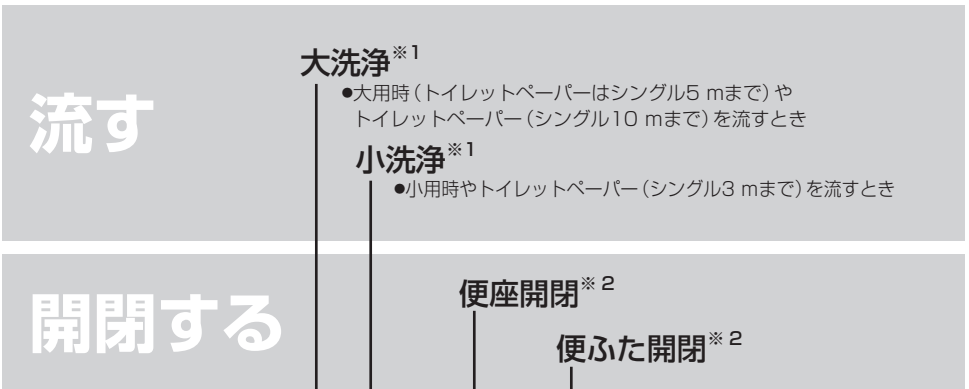
■ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、
広くまんべんなく洗う

お知らせ

- 便座に深く腰かけると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

リモコンで便器洗浄や便座・便ふたの開閉をするとき



■個人設定ボタン

お好みの「水勢」「洗浄位置」「温水温度」の設定を4人まで登録できます。

→設定のしかた (P.37)

●使用するとき

- ①ボタンを押し、電子音を確認しながら登録番号を選ぶ
「登録1」ビッ
「登録2」ビビッ
「登録3」ビビビッ
「登録4」ビビビビッ
- ②使用する洗浄ボタン(おしり洗浄など)を押す

リモコン裏面 (P.18・19)

※1 便ふたを開けて便器洗浄をする設定に変更することができます。(P.29、30)

※2 NJ1以外

※3 リモコン信号送信部

●ボタンは「抗菌」です。

おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄について

- おしり洗浄・やわらか洗浄は、排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- ビデ洗浄は、生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- おしり・やわらか・ビデとも洗浄時間は約10秒～20秒を目安にご使用ください。

基本の使いかた

メニュー画面について

お好みの設定ができます

ひとつ前に戻りたいときは、 を押す

かんたん操作で設定ラクラク！

リモコンで設定できる内容の一覧です。

●詳細説明は該当ページをご覧ください。

リモコン裏面 ⇒ リモコンの取りはずしかた (P.12)

温度調節するとき (P.20)

■ 運転入/切ボタン
約3秒以上押しすとウォシュレット本体の「運転」を入/切できます。

表示画面での項目数^{※1}

◆で選ぶ⇒[●決定] 押す
表示画面の一番下に、次の操作を示しています。

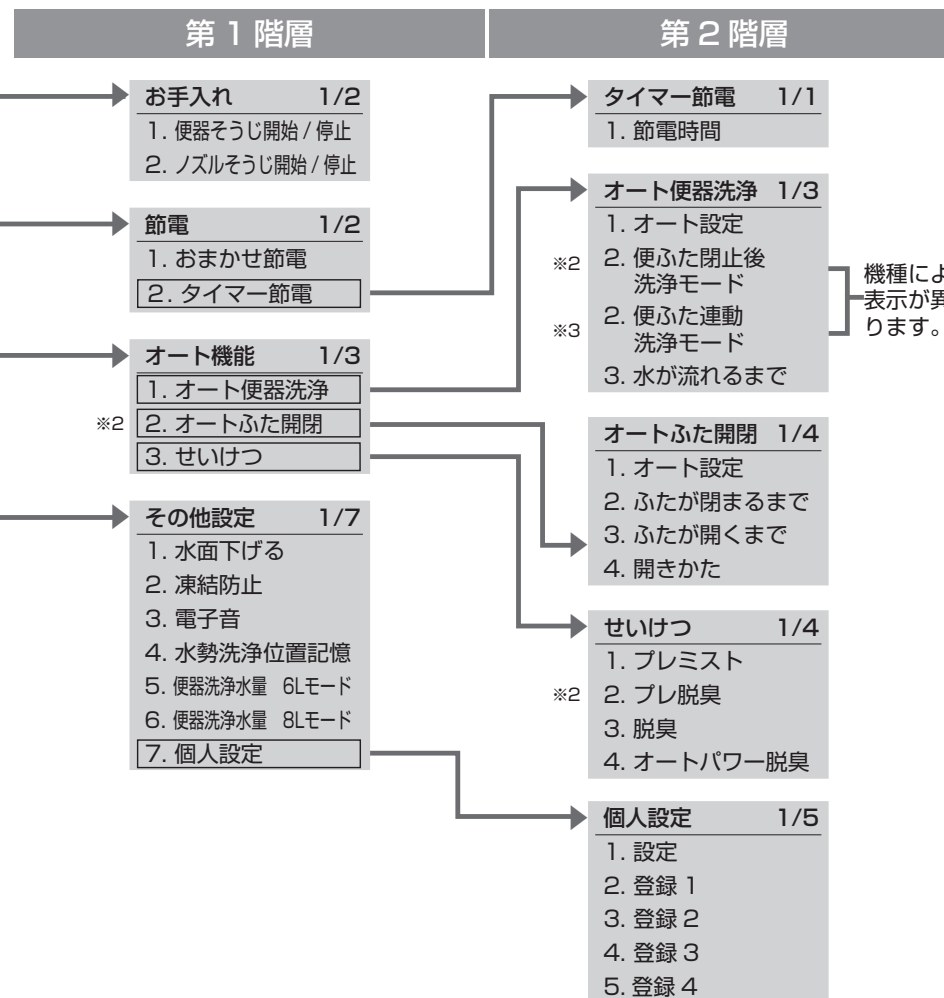
1 を押す

- 表示画面が切り替わる

メニュー 1/4
1. お手入れ
2. 節電
◆で選ぶ⇒[●決定] 押す

2 表示画面を見ながら設定する

- (上下) を押しと、項目の枠が動く
- (左右) を押しと、設定を選べる
- を押しと、決定



使いかた

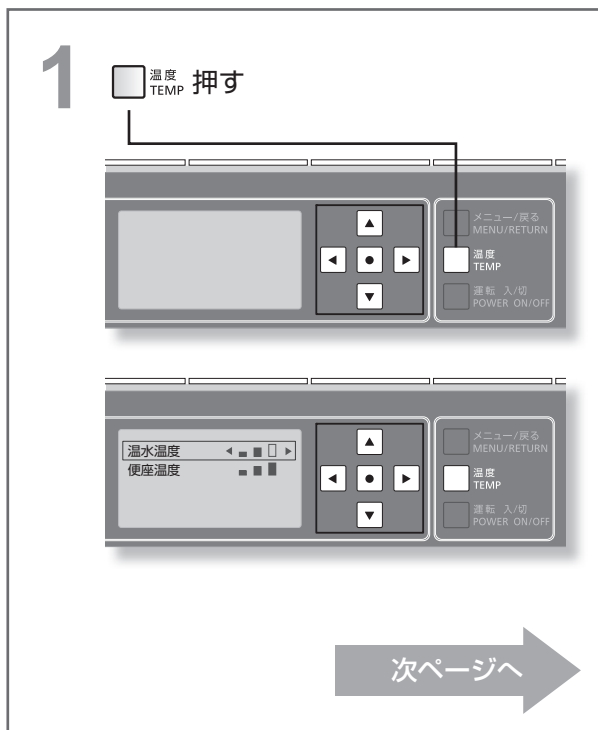
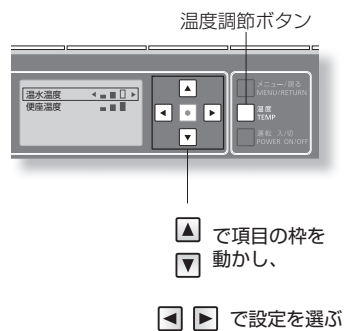
※1 機種によって設定項目と番号が異なる場合があります。
 ※2 NJ1以外
 ※3 NJ2以外

温度調節

温水 / 便座

高温・中温・低温の3段階と、「切」の設定ができます。

リモコン裏面 ⇒ リモコンの取りはずしかた (P.12)



ご注意

- 設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと表示が消えます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。

温水温度	便座温度
<p>2 ▲ ▼ で「温水温度」を選ぶ</p>	<p>2 ▲ ▼ で「便座温度」を選ぶ</p>
<p>3 ◀ ▶ で温度の段階を選ぶ</p> <p>切 ◀ 低 ◀ 高</p> <p>*1 「切」が表示されるまで ◀ を押す</p> <p>〈設定完了〉</p>	<p>3 ◀ ▶ で温度の段階を選ぶ</p> <p>切 ◀ 低 ◀ 高</p> <p>*1 「切」が表示されるまで ◀ を押す</p> <p>● 「切」のときは、ウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが消灯します。</p> <p>〈設定完了〉</p>

*1 「切」のときでも、結露防止制御のため、温水温度が20℃以下になることはありません。

- 温度調節しても、便座が温かくなるとき→節電が「入」になっていませんか？ (P.22、23)

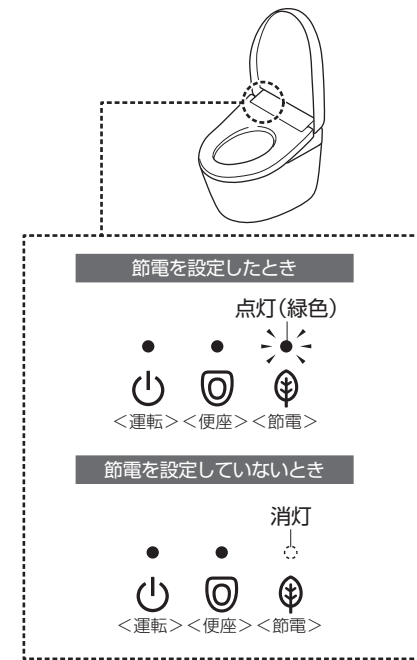
節電機能

種類

節電は「おまかせ節電」と「タイマー節電」があります。
便座の温度を下げて（または「切」にして）節電します。

	ウォシュレットに 自動で節電してもらいたい	決めた時間帯だけ節電したい (6時間/9時間)
	おまかせ節電	タイマー節電
	あまり使わない時間帯をウォシュレット が探し、自動で便座温度を下げます。 ●あまり使わない時間帯を見つける までに、約10日かかります。	一度設定すると、毎日その時間帯に 自動で便座ヒーターを切ります。
例 設定温度 ※1 低温 ※2 切 ※3	PM9:00 から AM6:00 頃まであまり使用しない場合 	AM8:00 から PM5:00 まで設定した場合

とことん節電したい
タイマー節電 + おまかせ節電
「タイマー節電」と「おまかせ節電」を両方設 定すると、「タイマー節電」中でないときにも、 「おまかせ節電」がはたらきます。
<ul style="list-style-type: none"> ●「おまかせ節電」中： 「おまかせ節電」時のランプ表示 ●「タイマー節電」中： 「タイマー節電」時のランプ表示
「タイマー節電」と「おまかせ節電」の例を 組み合わせる場合



- 節電がはたらいているとき（便座ヒーター「低温」または「切」）でも、便座に座ると一時的に温かくなります。（約15分間で設定温度になります。）
（ウォシュレット本体表示部は、節電を設定したときのランプ表示に戻ります。）
- ※1 P.20、21で設定した温度です。
- ※2 便座ヒーターが「低温」になる時間帯です。
- ※3 便座ヒーターが「切」になる時間帯です。

節電の設定 (P.24・25)

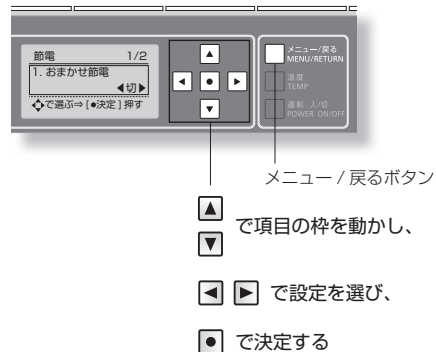
節電機能

設定のしかた

タイマー節電は、節電を開始したい時間に設定を行ってください。

リモコン裏面

⇒リモコンの取りはずしかた (P.12)



ご注意

●設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと表示が消えます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。

おまかせ節電

- 1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
- 2 で「節電」を選ぶ
 → 押す
- 3 で「おまかせ節電」を選ぶ
- 4 で「入/切」を選ぶ

 押す

 (戻るとき → メニュー/戻る MENU/RETURN)

タイマー節電

- 1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
- 2 で「節電」を選ぶ
 → 押す
- 3 で「タイマー節電」を選ぶ
 → 押す
- 4 で、節電時間 「6時間/9時間/切」を選ぶ

 押す

 (戻るとき → メニュー/戻る MENU/RETURN)

■タイマー節電時間を変えるとき

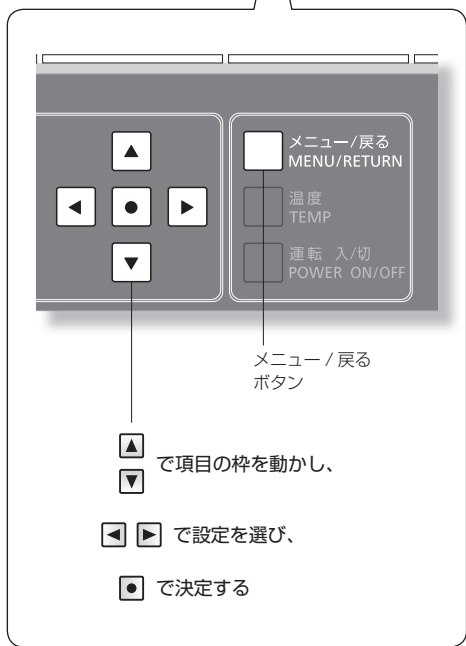
→ タイマー節電を開始したい時間に再度設定を行う

いろいろな使いかた

設定一覧

リモコン裏面

⇒リモコンの取りはずしかた (P.12)



ご注意

●設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと表示が消えます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。

設定の種類		設定できる機種	変更できる設定 太字は「はじめの設定」	設定の内容	参照ページ	
オート 便器洗浄	オート便器洗浄	すべての機種	入/切	・自動で便器洗浄する/しない	P.28	
	便ふた閉止後洗浄モード	NJ2	入/切	・自動で便ふたを閉めたあと便器洗浄する/しない	P.29	
	便ふた連動洗浄モード	NJ1	入/切	・便ふたを開けて便器洗浄する/しない	P.30	
オート機能	水が流れるまでの時間	すべての機種	短い/標準/長い	・自動で便器洗浄するまでの時間を変える	P.28	
	オートふた開閉	オートふた開閉	入/切	・自動で便ふたを開閉する/しない	P.31	
		ふたが閉まるまでの時間	NJ2	短い/標準	・自動で閉まるまでの時間を変える	P.32
		ふたが開くまでの時間		標準/中間/長い		
	開きかた	便ふた/便座・便ふた				
	せいけつ	プレミスト	すべての機種	入/切	・自動で便器内にミストをかける/かけない	P.33
プレ脱臭		NJ2	入/切	・便座に座るまでの脱臭を自動でする/しない	P.34	
脱臭		すべての機種	入/切	・便座に座ってから脱臭を自動でする/しない		
オートパワー脱臭		すべての機種	入/切	・立ち上がってからパワー脱臭を自動でする/しない		
その他設定	水面下げる	すべての機種	—	・便器の水たまり面を下げる	P.35	
	凍結防止		入/切	・自動で水を流して凍結防止する/しない (流動方式→P.50)		
	電子音		入/切	・電子音を鳴らす/鳴らさない	P.36	
	水勢洗浄位置記憶		入/切	・お好みの水勢・洗浄位置のままにする/しない		
	便器洗浄水量 6L モード		入/切	・便器洗浄水量を6Lに変更する/しない		
	便器洗浄水量 8L モード		入/切	・便器洗浄水量を8Lに変更する/しない		
	個人設定		入/切	・個人設定をする/しない	P.37	
	個人設定登録		登録1/登録2/登録3/登録4	・個人のお好みの洗浄位置などを登録する		

いろいろな使いかた オート機能

オート便器洗浄

自動で便器洗浄する/しない

オート便器洗浄

自動で便器洗浄するまでの時間を変える
水が流れるまでの時間 ※1・2

1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す

2 ▲ で「オート機能」 ▼ を選ぶ

3 ▲ で「オート便器洗浄」 ▼ を選ぶ

4 ▲ で「オート設定」 ▼ を選ぶ

5 ◀ ▶ で「入/切」 を選ぶ

押す

オート設定を切に設定しました
(戻るとき → MENU/RETURN)

4 ▲ で「水が流れるまで」 ▼ を選ぶ

5 ◀ ▶ で「短い/標準/長い」 を選ぶ ※3

「短い」 約5秒後
「標準」 約10秒後
「長い」 約15秒後

●「便ふた閉止後洗浄モード」を「入」に設定しているときは、上記で便ふたが閉まったあと、水が流れます。

押す

水が流れるまでの時間を長いに設定しました
(戻るとき → MENU/RETURN)

- ※1 「オート便器洗浄」を「切」に設定しているときは、この操作はできません。
- ※2 「便ふた閉止後洗浄モード」を「入」に設定しているときは、「自動で便ふたが閉まるまで(閉まったあとと便器洗浄)」の時間になります。(NJ1以外)
- ※3 「便ふた連動洗浄モード」を「入」に設定しているときは、便ふたを閉めなかったときに自動で便器洗浄するまでの時間が「短い」約25秒後、「標準」約30秒後、「長い」約35秒後になります。(NJ2以外)

オート便器洗浄

自動で便ふたを開めたあと便器洗浄する/しない

便ふた閉止後洗浄モード

1 MENU/戻る MENU/RETURN 押す

2 ▲ で「オート機能」 ▼ を選ぶ

3 ▲ で「オート便器洗浄」 ▼ を選ぶ

4 ▲ で「便ふた閉止後洗浄モード」 ▼ を選ぶ

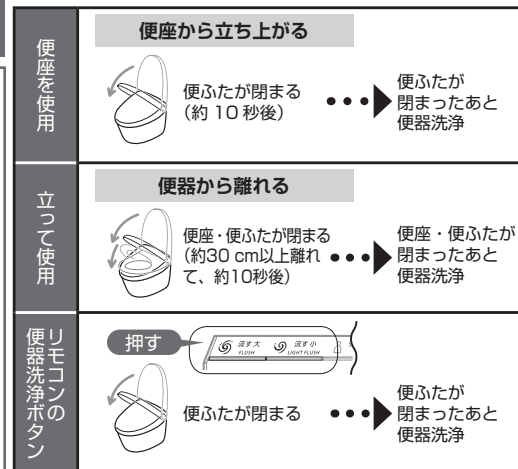
5 ◀ ▶ で「入/切」 を選ぶ

押す

便ふた閉止後洗浄モードを入に設定しました
(戻るとき → MENU/RETURN)

便ふた閉止後洗浄モード (NJ2)

便座から立ち上がって(立って使用した場合は便器から離れて)約10秒後に自動で便ふたが閉まったあとと便器洗浄します。 ※4
また、リモコンで便器洗浄ボタン(流す大・流す小)を押すと、便ふたが閉まったあとに便器洗浄します。



- 自動で便ふたが閉まったあとと水が流れるまでの時間を「短い/標準/長い」に変更することができます。(P.28)
- ※4 オート便器洗浄・オートふた開閉が下記設定になっているときは、「便ふた閉止後洗浄モード」ははたらきません。(リモコンの便器洗浄ボタンを使用する場合は除く)

項目	オート便器洗浄	オートふた開閉	
設定	切	入	自動で便ふたは閉まりますが、便器洗浄はしません。
	入	切	自動で便器洗浄しますが、便ふたは閉まりません。
	切	切	自動で便ふた開閉・便器洗浄はしません。

オート便器洗浄・オートふた開閉はどちらも「入」に設定してください。(P.28、31)

- 「オート便器洗浄」が「入」のときでも、「便ふた閉止後洗浄モード」がはたらかない場合があります。詳しくは「故障かな?と思ったら」の「便ふた閉止後洗浄モードが作動しない」(P.58)をご覧ください。

ご注意

- 便座に座っているときに、途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり、使用中に便ふたが閉まってきて便器洗浄することがあります。便座に深く腰掛けてお使いください。(P.8)
- 立って使用しているときに、便座・便ふたが閉まってきて便器洗浄することがあります。便器の正面に立ってください。

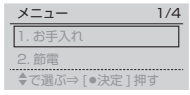

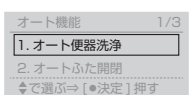
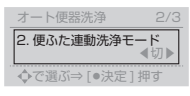
使いかた

いろいろな使いかた オート機能

オート便器洗浄

便ふたを閉めて便器洗浄する/しない

便ふた連動洗浄モード

- 1 **メニュー/戻る** MENU/RETURN **押す**

- 2 **「オート機能」** **を選ぶ**

 押す
- 3 **「オート便器洗浄」** **を選ぶ**

 押す
- 4 **「便ふた連動洗浄モード」** **を選ぶ**

 押す
- 5 **「入/切」** **を選ぶ**

 押す

便ふた連動洗浄モードを入に設定しました
(戻るとき→ **メニュー/戻る** MENU/RETURN)

便ふた連動洗浄モード (NJ1)

手で便ふたを閉めたときに、便ふたの動きと連動して便器洗浄します。

- 便ふたを閉めなかったときは、流し忘れ防止のため便座から立ち上がって約30秒後に自動で便器洗浄します。「オート便器洗浄」(P.28)が「入」の場合)
- 便ふたを閉めなかったときに便器洗浄するまでの時間を「短い/標準/長い」に変更することができます。(P.28)

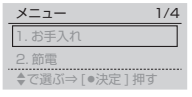
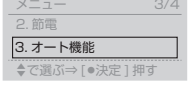
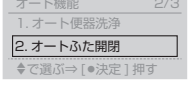
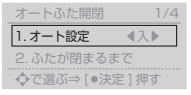

オートふた開閉

自動で便ふたを開閉する/しない

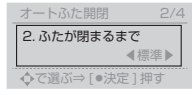
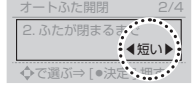
オートふた開閉

自動で閉まるまでの時間を変える

ふたが閉まるまでの時間^{※1・2}

- 1 **メニュー/戻る** MENU/RETURN **押す**

- 2 **「オート機能」** **を選ぶ**

 押す
- 3 **「オートふた開閉」** **を選ぶ**

 押す
- 4 **「オート設定」** **を選ぶ**

 押す
- 5 **「入/切」** **を選ぶ**

 押す

オート設定を切に設定しました
(戻るとき→ **メニュー/戻る** MENU/RETURN)

- 4 **「ふたが閉まるまで」** **を選ぶ**

 押す
- 5 **「短い/標準」** **を選ぶ**^{※3}

 押す

「短い」 約25秒後
「標準」 約90秒後

ふたが閉まるまでの時間を短いに設定しました
(戻るとき→ **メニュー/戻る** MENU/RETURN)

※1 「オートふた開閉」を「切」に設定しているときは、この操作はできません。

※2 「便ふた閉止後洗浄モード」が「入」のとき、この設定では自動で閉まるまでの時間を変更することはできません。「水が流れるまでの時間」の設定をしてください。(NJ1以外) (P.28)

※3 「短い」に設定すると、自動で閉まったあとの約15秒間は自動で開きません。

いろいろな使いかた オート機能

オートふた開閉

自動で開くまでの時間を変える
(手やりモコンで閉めたとき)

ふたが開くまでの時間※1

便ふたのみを自動で開閉する/
便座と便ふたを自動で開閉する

開きかた※1

1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す

2 で「オート機能」を選ぶ

3 で「オートふた開閉」を選ぶ

メニュー 1/4
1. お手入れ
2. 節電
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

メニュー 3/4
2. 節電
3. オート機能
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

オート機能 2/3
1. オート便器洗浄
2. オートふた開閉
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

→ 押す

→ 押す

オートふた開閉 3/4
3. ふたが開くまで
標準
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

オートふた開閉 3/4
3. ふたが開くまで
中間
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

「標準」 約15秒後
「中間」 約30秒後
「長い」 約90秒後

↓

押す

ふたが開くまでの時間を中間に設定しました
(戻るとき→ MENU/RETURN)

オートふた開閉 4/4
4. 開きかた
便ふた
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

オートふた開閉 4/4
4. 開きかた
便座・ふた
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

↓

押す

開きかたを便座・ふたに設定しました
(戻るとき→ MENU/RETURN)

せいけつ

自動で便器内にミストをかける/かけない

プレミスト

便座に座るまでの脱臭を自動でする/しない

プレ脱臭

1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す

2 で「オート機能」を選ぶ

3 で「せいけつ」を選ぶ

メニュー 1/4
1. お手入れ
2. 節電
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

メニュー 3/4
2. 節電
3. オート機能
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

オート機能 3/3
2. オートふた開閉
3. せいけつ
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

→ 押す

→ 押す

せいけつ 1/4
1. プレミスト
2. プレ脱臭
切
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

せいけつ 1/4
1. プレミスト
切
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

↓

押す

プレミストを切に設定しました
(戻るとき→ MENU/RETURN)

せいけつ 2/4
1. プレミスト 入
2. プレ脱臭 切
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

せいけつ 2/4
1. プレミスト 入
2. プレ脱臭 入
⇅で選ぶ⇒ [●決定] 押す

↓

押す

プレ脱臭を入に設定しました
(戻るとき→ MENU/RETURN)

※1 「オートふた開閉」を「切」に設定しているときは、この操作はできません。
 ※2 「便座・ふた」に設定すると、プレミストは出ません。
 ※3 「便座・ふた」に設定すると、トイレのレイアウトなどにより、立って使用しなくても小洗浄することがあります。

使いかた

いろいろな使いかた オート機能

せいけつ

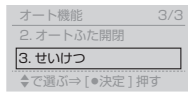
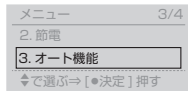
便座に座ってからの脱臭を自動でする/しない
脱臭

立ち上がってからパワー脱臭を自動でする/しない
オートパワー脱臭

1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す

2 で「オート機能」
 を選ぶ

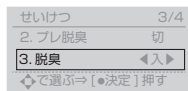
3 で「せいけつ」
 を選ぶ



→ 押す

→ 押す

4 で「脱臭」
 を選ぶ



5 で「入/切」
 を選ぶ

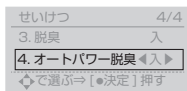


押す

脱臭を
切に設定しました

(戻るとき → MENU/RETURN)

4 で
 「オートパワー
脱臭」を選ぶ



5 で
 「入/切」
 を選ぶ



押す

オートパワー脱臭を
切に設定しました

(戻るとき → MENU/RETURN)

その他設定

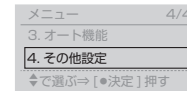
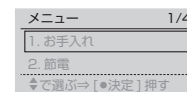
便器の水たまり面を下げる
(水の跳ね返り低減や検便のときなど)
水面下げる

便器とウォシュレットの水を
一定の間隔で自動で流す
凍結防止

電子音を
鳴らす/鳴らさない
電子音

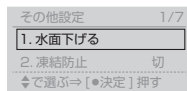
1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す

2 で「その他設定」
 を選ぶ



→ 押す

3 で「水面下げる」
 を選ぶ



押す

便器内の水が流れて
低い水位でたまる

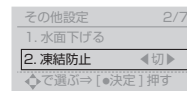
〈設定完了〉

(戻るとき → MENU/RETURN)

お知らせ

• 便器洗浄すると、通常の水面の高さに戻ります。
水面を下げて使いたい場合に、
都度設定してください。

3 で「凍結防止」
 を選ぶ



4 で
 「入/切」
 を選ぶ

<「入」に設定する場合>
設定すると約10分間隔で便器洗
浄して凍結を防止します。



押す

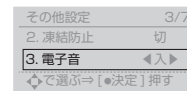
数分間隔で
便器洗浄し、必ず
設定する?
 で
 「はい」
 を選ぶ

押す

凍結防止を
入に設定しました

(戻るとき → MENU/RETURN)

3 で「電子音」
 を選ぶ



4 で
 「入/切」
 を選ぶ



押す

電子音を
切に設定しました

(戻るとき → MENU/RETURN)

いろいろな使いかた

その他設定

お好みの水勢・洗浄位置のままにする/しない
水勢洗浄位置記憶

- 1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
 - 2 で「その他設定」を選ぶ
 を選ぶ
 - 3 で「水勢洗浄位置記憶」を選ぶ
 を選ぶ
 - 4 で「入/切」を選ぶ
 押す
- 水勢洗浄位置記憶を
入に設定しました
(戻るとき → メニュー/戻る MENU/RETURN)

汚物が流れにくいとき
**便器洗浄水量
6Lモード**

「故障かな?と思ったら」の「汚物がきれいに流れない」(P.55、56)の内容をご確認のうえ、必要な場合のみ設定を行ってください。

「便器洗浄水量8Lモード」に設定している場合は、8Lモードの設定を解除してから行ってください。

「便器洗浄水量6Lモード」に設定している場合は、6Lモードの設定を解除してから行ってください。

- 1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
 - 2 で「その他設定」を選ぶ
 を選ぶ
 - 3 で「便器洗浄水量6Lモード」を選ぶ
 を選ぶ
 - 4 押す

押すたびに切り替わる
便器洗浄水量を6 Lに変更

「する」とき 「しない」とき

洗浄水量が、大4.8 L、小3.4 L → 大6.0 L/小5.0 Lになります。
- 1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
 - 2 で「その他設定」を選ぶ
 を選ぶ
 - 3 で「便器洗浄水量8Lモード」を選ぶ
 を選ぶ
 - 4 押す

押すたびに切り替わる
便器洗浄水量を8 Lに変更

「する」とき 「しない」とき

洗浄水量が、大 4.8 L/小 3.4 L → 大 8.0 L/小 6.0 L になります。

個人設定

個人設定をする/しない

個人のお好みの洗浄位置などを登録する

- 1 メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
 - 2 で「その他設定」を選ぶ
 を選ぶ
 - 3 で「個人設定」を選ぶ
 を選ぶ
 - 4 で「設定」を選ぶ
 を選ぶ
 - 5 で「入/切」を選ぶ
 押す
- 個人設定を
切に設定しました
(戻るとき → メニュー/戻る MENU/RETURN)
- 4 で「登録1/登録2/登録3/登録4」の登録したい番号を選ぶ
 - 5 で「水勢」を選び、
 で「段階」を選ぶ
 - 6 で「位置」を選び、
 で「段階」を選ぶ
 - 7 で「温水温度」を選び、
 で「段階」を選ぶ
 - 8 押す

登録 1 を設定しました
(戻るとき → メニュー/戻る MENU/RETURN)

お手入れ 便器

便器 (ふだん)



- ・掃除用スポンジ
- ・ブラシ
- ・トイレ用中性洗剤



- ・業務用の強酸性/強アルカリ性洗剤
- ・研磨剤入りの洗剤
- ・フッ素系洗剤 (フッ化水素・フッ化アンモニウムを含む)
- ・撥水性洗剤
- ・金属ブラシ
- ・研磨剤入りのナイロンたわし

- 1** 電源プラグを抜き、掃除用スポンジ・ブラシなどでお手入れする
■便器の水面を下げてお手入れすることができます。
 (電源プラグを差し込んでください。)



「便器そうじ」

リモコン裏面 ⇒ リモコンの取りはずしかた (P.12)

- ① メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
- ② ▲ で「お手入れ」を選び ▶ 押す
- ③ ▲ で「便器そうじ開始 / 停止」を選び ▶ 押す

・便器に水が流れて排水されたのち、約50秒間水面が下がる

便器内のそうじをしてください。

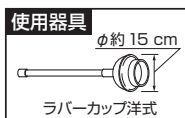
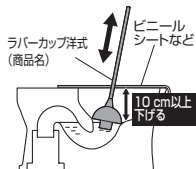
↓
 ・便器の水が排水され、もとの水位に戻る

●途中で止めたいとき

停止 (リモコン正面) 押す

■便器が詰まったときは

- ・市販の詰まり除去用の器具 (商品名: ラバーカップ洋式など) を使う
- ・水位が便器の上面近くまである場合は、手動ポンプなどを使用し便器上面より10 cm以上下げる (ラバーカップ洋式など使用時に汚水があふれて室内浸水の原因)



■床が汚れたときは

- ・よくしぼったぞうきんでふき取る (床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
- ・立って小用したときの跳ね返りは座ってすることで軽減できます。

- 2** 電源プラグを差し込む
 ・「運転」ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレット本体や、ウォシュレット本体と便器のすき間に、水がかからないよう気をつけてください。(室内浸水の原因)
- 撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤などは使用しないでください。陶器表面を傷めることはありませんが、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。

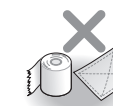
本体のすき間 (ウォシュレット本体と便器)

ウォシュレット本体と便器のすき間 (目安: 月に1回)

ウォシュレット本体をお掃除リフトボタンで持ち上げて、便器とのすき間をお手入れできます。

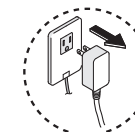


水でぬらした
やわらかい布

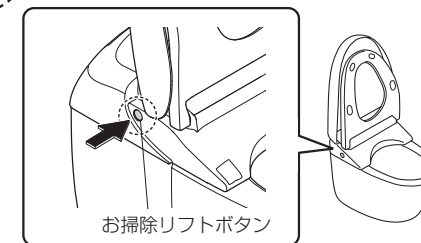


トイレットペーパーなど
(傷つきの原因)

- 1** 電源プラグを抜き、便座・便ふたを開ける

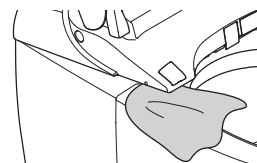


- 2** お掃除リフトボタンを押す
 ・ウォシュレット本体の前側が上がる



- 3** すき間のお手入れをする

- ・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、洗剤が残らないよう水ぶきする



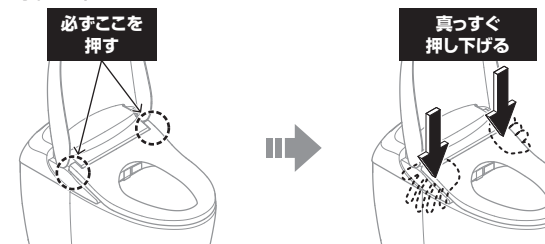
⚠️ 注意

- お掃除リフトでウォシュレット本体が上がった状態で使用しない
- お掃除リフトでウォシュレット本体を下げるときは、本体と便器のすき間に指を入れない

お願い

- 直接スプレー式洗剤や水をかけないでください。
- ウォシュレット本体を上げたまま、便座・便ふたを無理に動かさないでください。

- 4** 便座を閉じて、ウォシュレット本体を「カチッ」と音がしなくなるまでしっかり押し下げる



※最大6回「カチッ」と音がします。

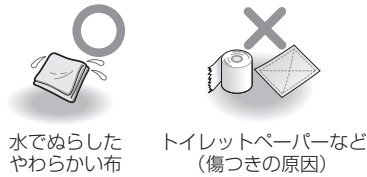
- 5** 電源プラグを差し込む
 ・「運転」ランプが点灯する

お手入れ

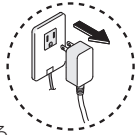
本体のすき間(ウォシュレット本体と便ふた)

ウォシュレット本体と便ふたのすき間(目安:月に1回)

便ふたを取りはずして、
すみずみまでお手入れができます。



1 電源プラグを抜き、 便ふたを取りはずす



便ふたを少し手前に傾ける

- ↓
- (A) : 便ふたを外側に広げ
- ↓
- (B) : ヒンジ部を凸部からはずし引き上げる
- ↓
- (C) : 便ふたをはずす

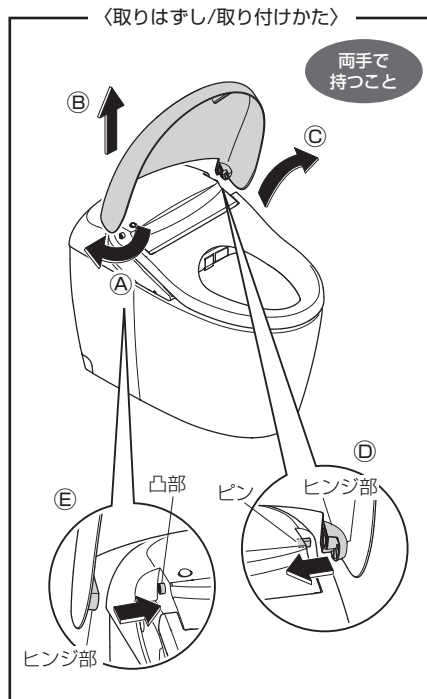
2 水でぬらしたやわらかい布を よくしぼって、ふく

3 便ふたを取り付ける

- (D) : ピンとヒンジ部を合わせる
- ↓
- 便ふたを少し手前に傾ける
- ↓
- (A) : 便ふたを外側に広げながら
- ↓
- (E) : ヒンジ部を凸部に合わせ取り付ける
※指をはさまないように注意してください。

4 電源プラグを差し込み、 便ふたを開閉して 取り付けを確認する

・「運転」ランプが点灯する



ノズル

脱臭フィルター

ノズル(目安:月に1回)

<汚れが気になるとき(ノズルそうじ)>

1 ノズルを出す

[リモコン裏面] ⇒ リモコンの取りはずしかた(P.12)

- ① [メニュー/戻る MENU/RETURN] 押す
- ② で「お手入れ」を選び 押す
- ③ で「ノズルそうじ開始/停止」を選び 押す

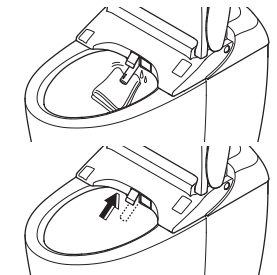
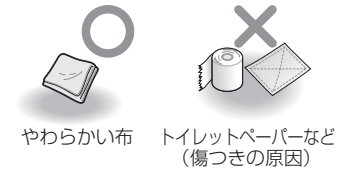
- ・ノズルが出て掃除のための水が出る
- ・約5分後に自動で戻る

2 やわらかい布で水ぶきする

- ・ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、
押さえつけたりしない(破損や故障の原因)

3 (リモコン正面) 押す

- ・ノズルが戻る



脱臭フィルター(目安:月に1回)

1 電源プラグを抜く

2 脱臭フィルターを 取りはずす

- ・つまみを持って、外側に引き出す
- ・無理に引っ張らない
(破損や故障の原因)

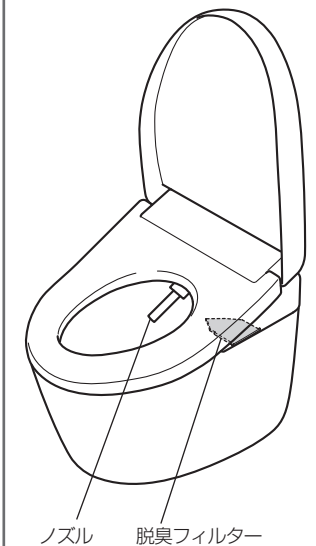
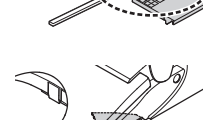
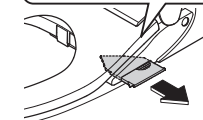
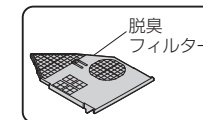
3 歯ブラシなどで掃除をする

- ・水洗い時は、取り付け前に水気を取る
- ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、
交換をおすすめします。
(購入はP.64)

4 脱臭フィルターを 取り付ける

5 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する



給水フィルター付 水抜栓 (目安：半年に1回)
 <水勢が弱くなったと思ったとき>

1 止水栓または元栓を閉める (P.4)
 ・給水が止まる

⚠ 注意

❌ 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
 (水が噴き出す原因)

2 ノズルを出す
 リモコン裏面
 ⇒リモコンの取りはずしかた (P.12)

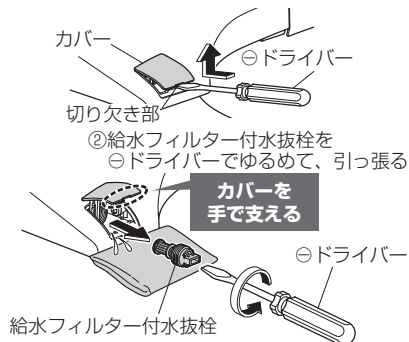
- ① メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
- ② ▲ ▼ で「お手入れ」を選び 押す
- ③ ▲ ▼ で「ノズルそうじ開始/停止」を選び 押す

・給水管の圧抜き

3 電源プラグを抜く

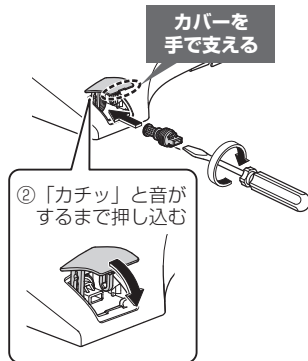
4 便座・便ふたを開ける

5 カバーを開けて、給水フィルター付水抜栓を取りはずす
 ①カバーの切り欠き部に⊖ドライバーを差し込んで開ける



6 歯ブラシなどで掃除をする
 ・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く
 ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入はP.64)

7 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める
 ①給水フィルター付水抜栓を押し込み、
 ⊖ドライバーで確実に締める



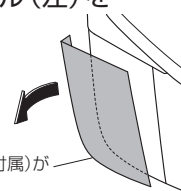
8 電源プラグを差し込む
 ・「運転」ランプが点灯する

9 止水栓または元栓を開ける (P.13)



給水フィルター(便器) (目安：半年に1回)

1 すっきりパネル(左)を取りはずす



裏面に、開閉工具(付属)があります。

2 止水栓または元栓を閉める (P.4)
 ・給水が止まる

⚠ 注意

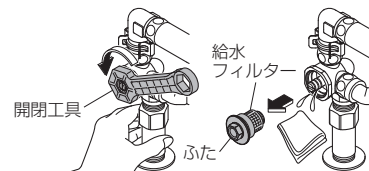
❌ 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルターを取りはずさない
 (水が噴き出す原因)

3 必ず実施
 ノズルを出す
 リモコン裏面
 ⇒リモコンの取りはずしかた (P.12)

- ① メニュー/戻る MENU/RETURN 押す
- ② ▲ ▼ で「お手入れ」を選び 押す
- ③ ▲ ▼ で「ノズルそうじ開始/停止」を選び 押す

・給水管の圧抜き
 (実施しないと、水が吹き出す原因になります。)

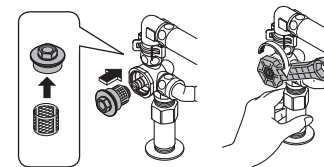
4 電源プラグを抜き、給水フィルターのふたを開けて給水フィルターを取り出す
 ・開閉工具(付属)を使用する



5 給水フィルターをふたから取りはずし、歯ブラシなどで掃除する
 ・洗剤は使わない
 ・給水フィルターに無理な力を加えない(変形の原因)
 ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入はP.64)

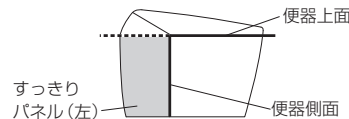


6 給水フィルターをふたに取り付けたあと、ふたを開閉工具で締め付ける



7 止水栓または元栓を開ける (P.13)
 ・止水栓と配管接続部から水漏れがないか確認する

8 開閉工具をもとに戻してすっきりパネル(左)を取り付ける
 ・すっきりパネル(左)は、便器上面と便器側面にあわせて、すき間がないように取り付ける



9 電源プラグを差し込む
 ・「運転」ランプが点灯する

こんなときは

停電で水が流せないとき(断水していないとき)

■給水リング(オレンジ)と水ためリング(白)で便器の水を流すことができます。



動画を見る

停電で水が流せないとき
<https://youtube.com/playlist?list=PL8IjONSGBXLAUfotp-OWDhqNRiv74mb5U>
※通信料がかかります。
 ※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。

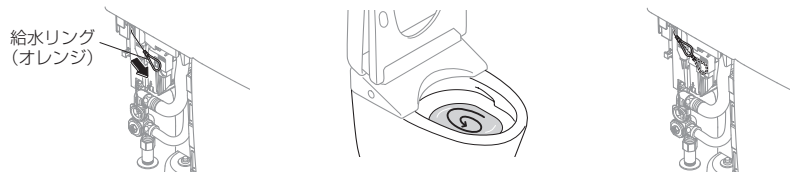


1 すっきりパネル(左)を取りはずす

2 便座・便ふたを開ける

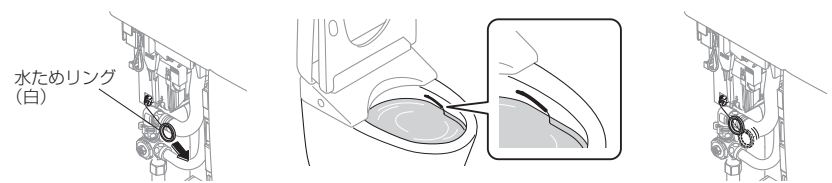
3 給水リング(オレンジ)を操作して、便器に水を流す

①給水リング(オレンジ)を **止まる位置まで引く** ⇒ **水が流れ始める** ⇒ ②給水リング(オレンジ)を **はなす**



4 水ためリング(白)を操作して、便器の水たまり面を上昇させ、便器の水を流す

①水ためリング(白)を **止まる位置で引き続ける(便器の水たまり面が上昇します。)** ⇒ **吐水口上面まで水をためる** ⇒ ②水ためリング(白)を **はなす(便器の水が流れ、水たまり面が下降します。)**



ご注意
 ・水ためリング(白)を引き続けると、便器の水があふれることがあります。

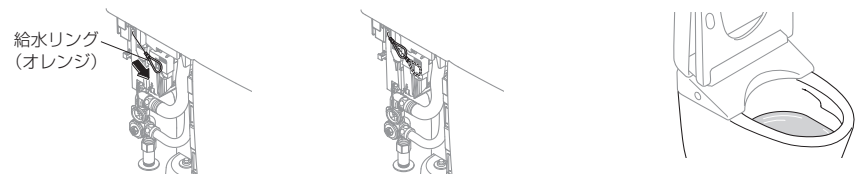
お願い
 ・水ためリング(白)をはなしても便器の水が流れない場合は、便器が詰まっている可能性があります。給水リング(オレンジ)を止まる位置まで引き、はなした後、便器の詰まりを取り除いてください。(P.40)(水があふれる可能性があるため)

必ず実施

5 便器の水が元の高さまで戻ったら、給水リング(オレンジ)を操作して、便器に流す水を止める。

お願い
 ・汚物がきれいに流れなかった場合は、もう一度手順③からやり直してください。

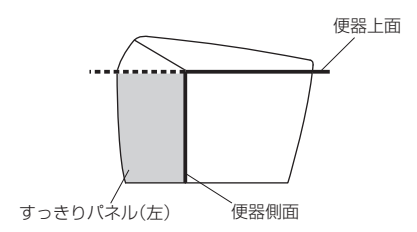
①給水リング(オレンジ)を **止まる位置まで引く** ⇒ ②給水リング(オレンジ)を **はなす** ⇒ ③ **便器の水が止まったことを確認**



給水リング(オレンジ)を止まる位置まで引くことで、便器に水を「流す」と「止める」を切り替えています。必ず給水リング(オレンジ)を止まる位置まで引き、便器に流す水を止めてください。

6 すっきりパネル(左)を取り付ける

・すっきりパネル(左)は、便器上面と便器側面にあわせて、すき間が目立たないように取り付ける。



お願い
 ・停電が復帰したら、必ず大洗浄してください。(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)
 ・バケツで便器の水を流すこともできます。(P.48)

こんなときは

断水で水が流せないとき

- 1 バケツで水を流す
(6~8 L程度)
- 2 流した後、水位が低くなったら
水をつぎ足す
(水位が上がらなくなるまで)
・においを防ぐため



お願い

- ・作業前に、「オート便器洗浄」を「切」にしてください。(P.28)
- ・断水が復帰したら、使用前に必ずお風呂やキッチンなど(本製品以外)で水を出して、給水管内の空気を抜いてください。(本製品に空気や異物が入り込むことによる故障の原因)
- ・その後、必ず大洗浄してください。
(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)

動画を見る

断水時のトイレの使用

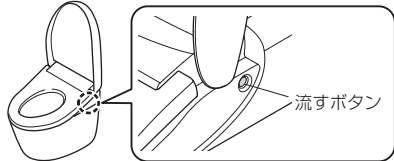
<http://su.toto.com/msf0004>

- ※通信料がかかります。
- ※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。



リモコンで操作できないとき

- ウォシュレット右側面のボタンでも、便器洗浄できます。

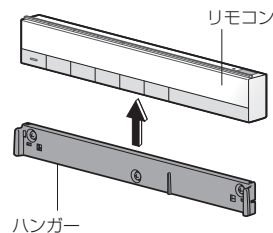


- リモコンの電池切れ予告ランプが点滅しているときは、乾電池を交換してください。



- 乾電池の交換のしかた

- 1 電源プラグを抜く
- 2 リモコンをハンガーから取りはずす
- 3 カバーを開け、単3乾電池(2本)を交換する
(P.12)
・電池切れ予告ランプが消灯する
- 4 リモコンをハンガーに取り付ける
(P.12)
- 5 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する



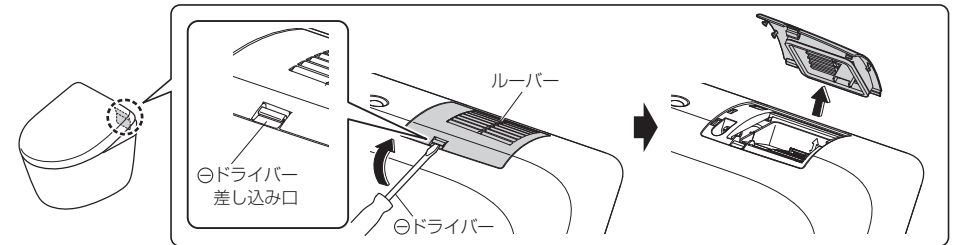
お願い

- ・乾電池を交換すると、節電機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。もう一度設定してください。

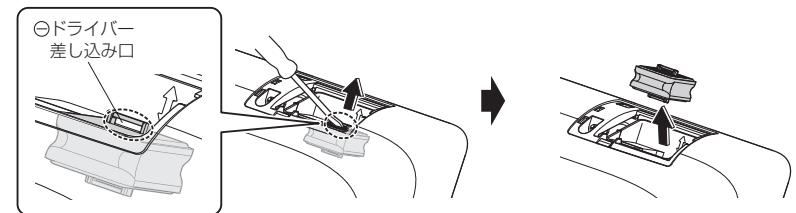
脱臭が弱くなったとき

脱臭フィルターを掃除してください。(P.43)
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。(購入はP.64)

- 1 電源プラグを抜く
- 2 ウォシュレット本体(右側)のルーバーを取りはずす



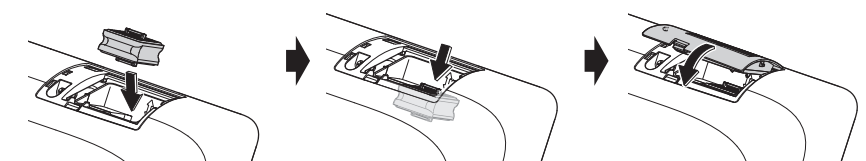
- 3 脱臭カートリッジを取りはずす



ご注意

- ・脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。(炎症を起こすおそれ)

- 4 新しい脱臭カートリッジとルーバーを取り付ける
・確実に奥まで押し込む



「カチッ」と音がするまで差し込む

- 5 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

こんなときは

凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

お願い

- ・外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- ・周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- ・作業前に、「オート便器洗浄」(P.28)「オートふた開閉」(NJ1以外) (P.31) を「切」にしてください。

流動方式

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。

■設定のしかた (P.35)

- ・リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。

凍結防止中は、次のように作動します。

- ・「運転」ランプが点滅する
- ・約10分間隔で便器洗浄(約4.8 L)する
- ・約50 mlの水が約5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)



長期間使わないとき

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。

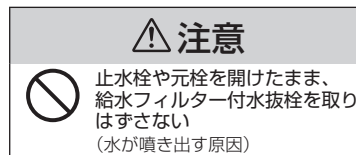
(タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因)(凍結して製品破損などをおこす原因)

お願い ・凍結の恐れがあるときは、凍結予防を行ってください。(左記)(製品が破損する恐れ)

ご注意 ・「お掃除リフト」(P.41)で本体が上がった状態での水抜きはしないでください。

水抜きのしかた

1 止水栓または元栓を閉める (P.4)



2 流す大 FLUSH を押してタンクの水を抜く※1

3 ノズルを出す

リモコン裏面

⇒リモコンの取りはずしかた (P.12)

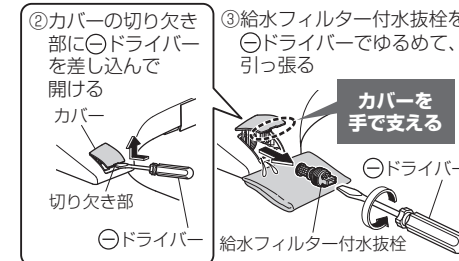
- ① MENU/RETURN 押す
- ② で「お手入れ」を選び 押す
- ③ で「ノズルそうじ開始/停止」を選び 押す

・給水管の圧抜き

4 電源プラグを抜く

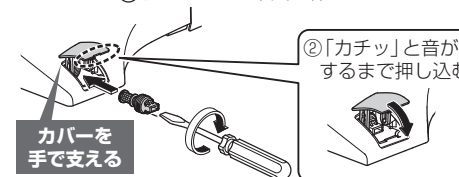
5 配管の水を抜く

①便座・便ふたを開ける



6 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める

①給水フィルター付水抜栓を押し込み、㊦ドライバーで確実に締める



■凍結のおそれがあるときは

- ・便器のたまり水(封水)に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。(不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。)

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

- ・再通水が必要です。(P.52)

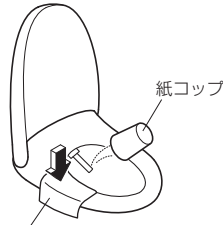
※1 「便ふた閉止後洗浄モード」を「入」に設定しているとき、便ふたが閉まったあと便器洗浄します。(NJ1以外)

再通水のしかた

1 止水栓または元栓を開ける (P.13)
 ・配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

2 電源プラグを抜いているときは
電源プラグをコンセントに差し込む
 ・「運転」ランプが点灯する

3 ①ノズルから水を出す
 (1) 便座の左側を押したまま
 (2) リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す
 ・水は紙コップなどで受けてください。
 (3) 手を便座からはなす



水でぬらしたやわらかい布 (傷つきを防ぐため)

② 押す※1

・タンクに水がたまっていないときは、便器洗浄できません。その間はすべての操作をしないでください。
 (タンク給水中は、本体表示部のランプが点滅し、給水が完了すると点灯に変わります。) 給水完了まで80秒程度かかります。(給水圧などの使用条件によって左右されます。)

■残水が凍結して水が出ないとき
 ・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める

4 便器に水がたまってから、もう一度 を押す※1

※1 「便ふた閉止後洗浄モード」を「入」に設定しているとき、便ふたが閉まったあと便器洗浄します。(NJ1以外)

故障かな?と思ったら

まず、P.53～60の処置方法をお試しください。
 それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

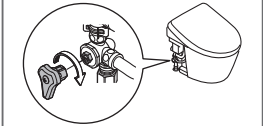
次の場合は電源プラグを抜いて、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。

●運転、便座、節電ランプが点滅している



注意

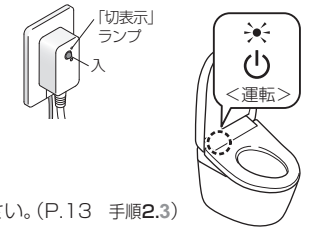
❗ 水漏れが起きたら、止水栓を閉める



まず、ご確認ください

運転ランプが点灯していますか?

■電源プラグの切表示ランプが点灯していませんか?
 →「入」ボタンを押す (ランプ消灯)



■「運転入/切」の設定が「切」になっていませんか?
 →リモコンで「入」に設定してください。(P.13 手順2.3)

■「運転」ランプが点滅していませんか?
 →「凍結防止」設定が「入」になっています。(P.35、50)

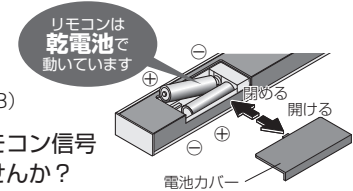
■配電盤のブレーカーが入っていますか?
 →停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する

節電ランプが点灯していませんか?

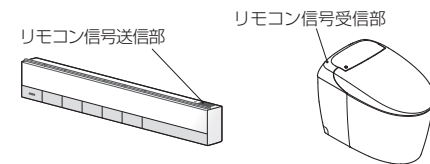
■点灯中は節電中 (P.22～25) のため、便座の温度を下げたり便座ヒーターを切ったりしています。

リモコンで動きますか?

■リモコン上面の電池切れ予告ランプが点滅していませんか?
 →乾電池を交換する (P.12、48)



■リモコン信号送信部やリモコン信号受信部がふさがれていませんか?
 →障害物やゴミ・水滴などを取り除く



故障かな？と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
ノズル(洗浄水)が出ない	●冬場など気温が低いときは、お湯を出す準備のためリモコンのボタンを押してからノズルが出てくるまで時間がかかります。	-
	●約2時間以上連続して座っていませんか？(安全のため、操作できなくなります。)->一度便座を立ち、再度お使いください。	-
	●他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると安全のため機能が停止することがあります。 ->電源プラグを抜き、約10秒後に再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すとき->故障の可能性があります。 TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。	61
	●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 ->便座に深く腰かけてお使いください。	8
	●便座・便ふたカバー、幼児用便座などを使っていませんか？ ->カバーは、はずしてください。 幼児用便座や、やわらか補高便座は、使うたびにはずしてください。	9
ノズルは出るが洗浄水が出ない/洗浄水の勢いが弱い	●断水していませんか？ ->「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。	-
	●止水栓が閉まっていますか？ ->止水栓を全開にしてください。	13
	●給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていますか？ ->フィルターを掃除してください。	44
	●水勢の設定が弱くなっていませんか？	16
洗浄水が冷たい	●温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか？ ●給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水はじめての温水温度が低いことがあります。	20,21
途中で止まる	●おしり・やわらか・ビデ洗浄は約5分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ ->便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まる場合があります。	- 8
ノズルから勝手に水が出る	●ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ(緑色)が点滅していませんか？ ・「凍結防止(流動方式)」設定が「入」になっています。 (ノズル付近から約5分間隔、便器から約10分間隔で水を流します。) ●便座に座ると、お湯を出す準備のために数秒間水が出ます。	35,50 -

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便器洗浄しない	●止水栓が全開になっていますか？	13
	●停電していませんか？ ->給水リング(オレンジ)と水ためリング(白)で便器洗浄できます。	46,47
	●断水していませんか？ ->バケツで水を流してください。	48
ボタンを押しても便器洗浄しない	●ウォシュレット本体表示部のランプが点滅していませんか？ ・タンク給水中です。給水完了まで1分程度かかります。 (給水圧などの使用条件によって左右されます。)	-
自動で便器洗浄しない/タイミングが遅い(オート便器洗浄)	●「オート便器洗浄」が「切」になっていませんか？ ->「入」にしてください。	28
	●「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗浄」を行いません。 ・便器洗浄後の約60秒間 ->約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座る時間や便器の前に立つ時間*1が約6秒未満のとき ->リモコンで便器洗浄してください。 ・立って使用した後、便器の正面に立っているとき*1 ->便器から離れ、約3秒待ってください。 ・人体検知センサーに水滴や汚れが付いているとき*1 ->汚れを取り除いてください。	
	●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 ->便座に深く腰かけてお使いください。	11 8
	●「オート便器洗浄」のタイミングは、変更できます。	28
勝手に便器洗浄する	●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか？ ->「切」に変更することもできます。	28
	●着座スイッチや人体検知センサー*1が検知しにくくなっていませんか？ ->便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり使用中に便器洗浄することがあります。 ->人体検知センサーの汚れを取り除いてください。*1	
	●ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ(緑色)が点滅していませんか？ ・「凍結防止(流動方式)」設定が「入」になっています。 (ノズル付近から約5分間隔、便器から約10分間隔で水を流します。)	35,50
汚物がきれいに流れない	●止水栓が全開になっていますか？	13
	●給水フィルターが詰まっていますか？ ->フィルターを掃除してください。	45
	●トイレ以外で水を使っていませんか？ ->他を止めてから、便器洗浄してください。	-
	●大・小のボタンを使いわけることができます。 ・大洗浄：大用時(トイレトペーパーはシングル5mまで)やトイレトペーパー(シングル10mまで)を流すとき ・小洗浄：小用時やトイレトペーパー(シングル3mまで)を流すとき	17
	●汚物の種類(軽い、やわらかい、粘っこい)によっては、流れにくいことがあります。 ->もう一度便器洗浄してください。洗浄水で洗い流せないときは、掃除用スポンジ・ブラシなどで掃除してください。	40
	●タンク給水中は便器洗浄できません。 ->ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯し、給水が完了してから便器洗浄してください。	-

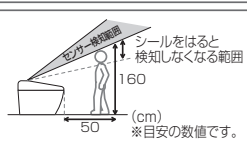
※1 NU1以外

故障かな？と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
汚物がきれいに流れない	●排水管の状況により、汚物が流れにくいことがあります。 →「便器洗浄水量6Lモード」または「便器洗浄水量8Lモード」に洗浄水量を変えると、改善されることがあります。	36
便器洗浄水量が変わった/ 便器洗浄時間が長い	●前回の便器洗浄から24時間以上経過している可能性があります。 →約24時間以上便器洗浄を行わなかった場合は、次回の便器洗浄のみ(大・小のいずれの場合も)自動で便器洗浄水量を増やし、排水管内部に汚物が溜まっている場合などに排出しやすくします。(排水管保護洗浄) このとき、便器洗浄の時間が通常より長くなります。	-
便器洗浄したあとに 便器内に水が少量流れる	●他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると、便器水たまり面の高さを戻すために水を補給します。 ・同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。 TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。	61
便器の水が止まらない	●停電時便器洗浄用の給水を止めましたか？ →給水リング(オレンジ)を引っ張って給水を止めてください。	47
バリウムがきれいに流れない	●バリウムなどの水より比重が大きいものは、流れにくいことがあります。 →もう一度便器洗浄してください。洗浄水で流せないときは、掃除用スポンジ・ブラシなどで掃除してください。	40
便器ボウル面に洗い残りがあ	●便器ボウル面に油などの見えない汚れが付いている可能性があります。 →トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)で掃除してください。	40
給水リング(オレンジ)と 水ためリング(白)で 便器洗浄しない	●給水リング(オレンジ)を引っ張りましたか？ →給水リング(オレンジ)を引っ張って給水を開始してください。 ●水ためが十分でない可能性があります。 →便器の水が吐水口上面にたまるまで水ためリング(白)を引っ張り続けてください。	46 46
自動で便ふたが 開かない	●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。	31
	●人体検知センサーが検知しにくくなっていませんか？ →人体検知センサーの汚れを取り除いてください。	11
	●「入」の場合でも、便座・便ふたを閉じてから約15秒間オートふた開閉を行いません。 ・便ふたをリモコンや手で閉じたとき (使い勝手を考慮して、便ふたが閉じてから次に開くまでの時間を設けています。) →いったんトイレの外に出て、約15秒以上たつてから便器に近づくと、リモコンで開閉してください。	17
	●夏場など室温が約30℃以上のときは、人体検知センサーが検知しにくいことがあります。 →リモコンで開閉してください。	17
	●「ふたが開くまでの時間」を「中間」・「長い」に設定していませんか？	32
●電源プラグを差し込んでから約10～60秒間は、自動で開きません。 →リモコンで開閉してください。	17	
●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？ →カバーは、はずしてください。	9	
自動で便ふたが 閉まらない	●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●次の場合は約5分後に便ふたが閉まります。 ・便座に座らなかったとき ・便座に座る時間が約6秒未満のとき ・便器の前に立つ時間が約6秒未満のとき	31 -
	●「オートふた開閉」が「入」でも自動で閉まらない場合は、人体検知センサーが誤検知している可能性があります。 →前方に鏡やガラスなどの反射物がある場合は、反射物を移動させるかカーテンなどで反射物を覆ってください。	8

便器洗浄

便座・便ふた(オートふた開閉) ※1

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便ふたが勝手に開く	●太陽光が直接人体検知センサーに当たっていませんか？ →誤検知することがあるため、太陽光が直接当たらないようにしてください。 ●人体検知センサーの検知範囲に、暖房器具を置いていませんか？ →人体検知センサーの検知範囲内に置かないでください。 ●トイレに小便器や洗面台が併設されていませんか？ →小便器などを使用の際に人体検知センサーが検知して便ふたが開閉することがあります。	8,9
便座と便ふたが同時に開く	●トイレのドアが開いていると、トイレの前を通る人を検知することがあります。 →人体検知センサーの検知範囲を調整するシールを別売品で準備しています。 	64
便ふたが勝手に閉まる	●「オートふた開閉」が「入」になっていませんか？ →「切」に変更することもできます。 ●「ふたが開まるまでの時間」を「短い」に設定していませんか？ ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	31 31 8
便座と便ふたが同時に開く	●「開きかた」の設定が「便座・便ふた」になっていませんか？	32
開くとき途中で止まる(閉まる)	●電源プラグを差し込んで最初に開くときに障害物があつたと、次から途中で止まる(閉まる)ことがあります。 →障害物がない状態で電源プラグを抜き、約5秒後に差し込みなおし、リモコンの「便ふた開閉」ボタンを押してください。	13,17
開くタイミングが変わった	●夏場など室温が約30℃を超えると、人体検知センサーが検知しにくいことがあります。	8
リモコンで開閉できない	●自動では開くとき→「リモコンで動きますか？」を確認してください。 ●自動でも開かないとき ・便ふたが正しく取り付いていない可能性があります。 →正しく取り付けてください。 ●インバータ照明下では誤検知する可能性があります。	53 42 -
便座が冷たい	●便座温度の設定が「切」、または低くなっていませんか？	20,21
	●節電中になっていませんか？ ・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。 便座に座ると一時的に便座ヒーターが入り、約15分で温かくなります。 →節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。	22,23 24,25
	●便座に長時間座っていませんか？ ・座ってから約20分以上たつと温度が下がり、約1時間以上たつと便座ヒーターが「切」になります。→一度便座を立ち、再度お使いください。	-
勝手に便座・便ふたが閉まって便器洗浄する*1	●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？ →カバーは、はずしてください。	9
●「便ふた閉止後洗浄モード」が「入」になっていませんか？	29	

便座・便ふた(オートふた開閉) ※1

便座・便ふた

必要なとき

故障かな？と思ったら

	こんなとき	ご確認ください	参照 ページ
便ふた閉止後洗浄モード ※1	便ふた閉止後洗浄モードが作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ●「便ふた閉止後洗浄モード」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 	29
	便ふたが閉まるまでの時間が早いまたは遅い	<p>「便ふた閉止後洗浄モード」が「入」の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「オート便器洗浄」「オートふた開閉」の設定を確認してください。 ●「オート便器洗浄」が「入」の場合でも、次のときは「便ふた閉止後洗浄モード」を行いません。 <ul style="list-style-type: none"> ・便器洗浄後の約60秒間 →約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座る時間や便器の前に立つ時間が約6秒未満のとき →リモコンで便器洗浄してください。 ・立って使用した後、便器の正面に立っているとき →便器から離れ、約10秒待ってください。 	28,31
		<ul style="list-style-type: none"> ●「水が流れるまでの時間」を変更することで、便ふたが閉まるまでの時間を変更することができます。 (短い標準/長い) 	28
便ふた連動洗浄モード ※2	便ふた連動洗浄モードが作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ●「便ふた連動洗浄モード」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 ●「オート便器洗浄」が「入」の場合でも、次のときは「便ふた連動洗浄モード」を行いません。 <ul style="list-style-type: none"> ・便器洗浄後の約90秒間 →約90秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 	30
	勝手に便器洗浄する	<ul style="list-style-type: none"> ●「便ふた連動洗浄モード」が「入」の場合、手で便ふたを閉めなかったときは、流し忘れ防止のため便座から立ち上がって、約30秒後に自動で便器洗浄します。(「オート便器洗浄」が「入」の場合) 	—
	節電ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか？ ・節電機能を「入」にしても、電源を入れるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが消灯することがあります。 (設定は維持しており、約24時間以内に点灯します。) 	—
節電	タイマー節電が作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの乾電池を交換しませんでしたか？ ・交換すると、「タイマー節電」が解除される場合があります。 →タイマー節電を開始したい時間に、もう一度設定してください。 	25
	おまかせ節電が作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ●使用状況を数日学習して節電するので、使用頻度によってはあまり節電しないことがあります。 	—

※1 NJ1以外
※2 NJ2以外

	こんなとき	ご確認ください	参照 ページ
脱臭	脱臭がきかない	<ul style="list-style-type: none"> ●「脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座に座っても、作動音が聞こえないとき →便座に深く腰かけてお使いください。 便座に座ると、作動音が聞こえるとき→脱臭フィルターを掃除してください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。 	34
	異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> ●市販の芳香剤や消臭剤などを使っていませんか？ ・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。 →芳香剤や消臭剤を取ってください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。 	49
	オートパワー脱臭が作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ●「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座から立ちあがって約10秒後に作動します。 	34
その他	配管接続部から水漏れする	<ul style="list-style-type: none"> ●接続部のナットがゆるんでいたら、モンキーレンチなどできつく締めてください。 →それでも止まらないときは、止水栓を閉め、修理を依頼してください。 	61
	リモコン表示画面の表示が消える	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンのボタンを約60秒以上押さなかった場合、リモコン表示画面の表示が消えます。 	—
	ウォシュレット本体がガタつく	<ul style="list-style-type: none"> ●便座クッションと便器の間に着座スイッチを動作させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチが入ります。 	8
	使用時に水はね(おつり)がある	<ul style="list-style-type: none"> ●便器に臭気を遮断するための水たまりがあることが原因です。 →トイレットペーパーを浮かべておくと、多少は予防できます。 ●便器の水たまり面を下げて使用することができます。 	35
	水を流すと、床下から「ビジャビジャ」音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●便器洗浄後に便器の水たまり水(封水)を確保するための仕組みにより、排水管で音がする場合があります。 	—
	水を流すと、「ゴボッゴボッ」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●水が汚物と一緒に流れるときに、空気も同時に引っ張られるために出る音です。 	—
	ウォシュレット本体から音がする	<p>便座に座ったとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「プレミスト」が「入」のときは、プレミスト準備のための作動音や、便器内にミストをかける音がします。 →「切」に変更することもできます。 <p>洗浄機能(おしり・やわらか・ビデ)を使用しているとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ●洗浄水を出すときに、ポンプを動かす音がします。 <p>使用后、便器から離れるとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「オートパワー脱臭」が「入」のときは、便座から立ち上がって約60秒間、においを吸い込む力をアップするための音がします。 →「切」に変更することもできます。 	33
	便座に座ると便器内に風を感じる	<ul style="list-style-type: none"> ●便器に汚れをつきにくくするため、便座に座ると便器内にプレミストをかけます。ミストが出るときに風を感じる場合があります。 →「切」に変更することもできます。 	33
	便器まわりに黒いシミができる	<ul style="list-style-type: none"> ●小便に含まれるアンモニアによって黒いシミが発生する場合があります。 →便器や床に跳ねた小便は、すぐにふき取ってください。 	—

必要なとき

故障かな？と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便器内側に黒色やピンク色の汚れが付く	● 空気中に浮遊しているカビの胞子や細菌が便器に付いた汚れを栄養源にして繁殖したものです。 → トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)で掃除してください。	—
便器の表面に水滴が付く	● 湿度が高く、水温と室温の差が大きいときに結露が発生します。 → かわいた布でふき取ってください。 (防露便器でも室温と水温の差が15℃以上で室内の湿度が80%に達すると結露することがあります。)	—
タンクに水がたまるまでの時間が長い	● 止水栓が全開になっていますか？ ● 給水フィルター、給水フィルター付水抜栓が詰まっていますか？ → フィルターを掃除してください。	13 44,45
便器洗浄後にドンと音がする	● 給水止水時に配管内でウォーターハンマー(水撃作用)が発生しています。 → 使用に支障がない程度に止水栓を閉め、水量を絞ってください。	—

その他

アフターサービス

修理を依頼する前に、「故障かな？と思ったら」(P.53～60)をご確認ください。

■保証書(P.67に記載しています。)

- この説明書は保証書付です。必ず「取付店・販売店、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お取付日からウォシュレット部は1年間、便器部は2年間です。

■補修性能部品の最低保有期間

- ウォシュレット一体形便器の補修性能部品(※1)の最低保有期間は、製品の生産終了後10年です。
※1 機能維持に不可欠な部品で使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性が大きいもの
- 補修性能部品の保有期間が経過いたしますと修理できない場合があります。
保有期間内においても代替品(仕様・形状・材質などが異なる部品)での提供の場合がありますので、ご了承ください。

■部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

■保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番(TCF…) → 便ふたの裏をご覧ください。
- お取付日 → 保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。詳しくはTOTOホームページをご覧ください。

■保証期間経過後に修理を依頼されるとき

- お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

■延長保証制度(有料)について

延長保証料金やお申込み方法などの詳細は、同梱のご案内チラシまたはTOTOホームページをご覧ください。

- 一般家庭以外(事務所・店舗・病院など不特定多数の方が使用される場所)でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。

TOTOホームページ <https://jp.toto.com>

延長保証制度に関するお問い合わせは、TOTO(株)延長保証事務局へお願いします。

TEL ☎ 0120-100514 受付時間：平日9:00～17:00(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼のTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休 受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く) 営業時間：9:00～18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について【TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

必要なとき

重大事故防止のお願い

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

ご自宅の温水洗浄便座、
何年お使いですか？
故障していませんか？

長年のご使用や故障したままのご使用は、
電子・電気部品が劣化して発煙・発火などの恐れがあります。



温水洗浄便座を安全に使う3つのポイント

①

定期的な点検を
おすすめします。
まずは自分で
安全チェックを。

安心してご使用いただくため、定期的
な点検(有料)をおすすめします。

②

リコール製品や
故障した製品は
使わない
でください。

発煙・発火などの原因になります。す
ぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉め
てご使用を中止してください。

③

長期間お使いの
製品は点検と
買い替えを
ご検討ください。

長期間(10年以上)ご使用の温水洗
浄便座は買い替えをご検討ください。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

- トイレが焦げ臭いなどいつもと違うにおいがする。
- 便座がときどき冷たい(節電中は除く)。
- 便座が異常に熱いときがある。
- お湯や温風が異常に熱い、または冷たいときがある。
- 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある。
- 便座コードの発熱やねじれ、キズ、挟み込みがある。
- 便座にひびや割れがある。
- 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている。
- 電源プラグやコードの発熱や焦げ、変色がある。
- 製品や便器を伝って水漏れしている。
- 使うときだけ少量の水がたれて水漏れしている。

上記症状は、発煙・発火などの原因になります。すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、
販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

一般社団法人
発行元: **日本レストルーム工業会**

<https://www.sanitary-net.com/>

トイレナビ



詳細はこちらを
ご覧ください



一般社団法人
リビングアメニティ協会

仕様

項目		NJ2	NJ1
定格電源		交流100V 50/60Hz	
定格消費電力		1265W	
区分*1		瞬間式	
年間消費電力量*2		108 kWh/年<140 kWh/年>	
電源コード長さ		1.0m(漏電保護プラグ、アース線付)	
便器機能	便器洗浄水量	大4.8L、小3.4L	
	給水方式	水道直結式/タンク貯水ポンプ加圧併用	
洗浄方式	洗浄方式	トルネード洗浄	
	サイズ	エロングート	
凍結予防	流動方式	29L/h	
	流動水量*3	29L/h	
ウォシュレット機能	洗浄装置	おしり洗浄	約0.27~0.43L/min
		やわらか洗浄	約0.27~0.43L/min
		ビデ洗浄	約0.29~0.43L/min
	吐水温度	温度調節範囲:切、約35~40℃	
暖房便座	ヒーター容量	1200W	
	安全装置	温度ヒューズ	
	逆流防止装置	バキュームブレーカー、逆止弁	
	表面温度	温度調節範囲:切、約28~36℃(おまかせ節電時:約26℃)	
脱臭装置	ヒーター容量	50W	
	安全装置	温度ヒューズ	
	方式	O ₃ 脱臭	
	消費電力	標準モード:約0.09m ³ /min、パワーモード:約0.16m ³ /min	
給水圧力	最低必要水圧:0.05MPa(流動時 10L/min)、最高水圧:0.75MPa(静止時)		
給水温度	0~35℃		
周囲使用温度	0~40℃		
製品寸法	幅386×奥行690×高さ115mm		
製品質量	約39.8kg (ウォシュレット部約5.8kg、 便器部約34.0kg*5)		約39.6kg (ウォシュレット部約5.6kg、 便器部約34.0kg*5)

- *1 省エネ法(2012年度基準)の区分
 - *2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値、()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
 - *3 水圧により、流動水量は変動します。
 - *4 水圧0.2MPaのとき(流動時)
 - *5 床排水、排水心200mmの便器の質量です。
- この製品は、日本国内専用製品です。

■抗菌(※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。				抗菌剤の種類	便器部:無機系 ウォシュレット部:無機系	
	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。				抗菌性能持続性	(一社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認	
抗菌加工部位	便器タイプ	抗菌加工		抗菌加工部位		安全性	(一社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
		便器部	ウォシュレット部	便器部	ウォシュレット部		
	セフィオンテクト*	○	○	便器ボウル上面	暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン(ボタン)	禁止事項	ウォシュレット部:酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
						取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

* 陶器表面の凹凸を100万分の1mmのナノレベルでツルツルにし、汚れが付きにくく、落ちやすいTOTO独自の技術です。

必要なとき

交換部品/別売品

●仕様、品番などは、予告なく変更する場合があります。
希望小売価格などの詳細は、TOTO パーツショップをご確認ください。
<https://tom-parts.jp.toto.com>



交換部品

■給水フィルター (P.45)



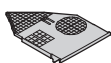
品番	TH66435R
----	----------

■給水フィルター付水抜栓 (P.44)



品番	TCM9032
----	---------

■脱臭フィルター (P.43)



品番	TCM9031
----	---------

ご購入には、
便ふた裏に記載
している色名が
必要です。

■便座クッション (P.11)



品番	TCM1792R
----	----------

■便ふたクッション (P.11)



品番	TCM9029
----	---------

■脱臭カートリッジ (P.49)

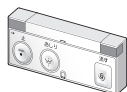


品番	TCM9030
----	---------

別売品

■らくらくリモコン

付属のリモコンとの併設が必要です。



品番	TCA338
----	--------

■クッション (取付説明書付)

便ふたが窓枠・壁などに当たる場合の、当
たり音軽減に。



品番	TCA301
----	--------

■シール (人体検知センサーA用)

センサーの検知範囲を調整する
シールです。

品番	TCA299
----	--------

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター(裏表紙参照)でご購入の場合

■お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。
あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け
予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途TOTOパーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について

交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内
にTOTOパーツセンターまでご返送ください。
送料はTOTOパーツセンターが負担し商品を送らせていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内に
TOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担とな
りますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、
一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらか
じめご了承ください。

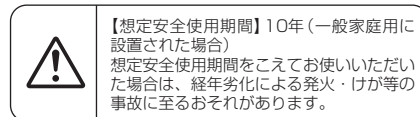
製品の安全使用/ご愛用者登録

製品の長期使用に関する本体表示について

1 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体に行っています。

- 製造年(便ふたの裏面に西暦4桁で表示しています。)
- 注意表記(便ふたの裏面に下記の表記を表示しています。)



2 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無料保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※一般家庭用以外(事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所)に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3 標準的な使用条件

環境条件	電圧/周波数	AC100V 50/60Hz	機器の定格電圧/周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 規格票による
負荷条件	給水温度・給水圧	15℃ 0.2MPa	JIS A4422 規格票による
	定格負荷	製品仕様による 標準設置状態	—
想定条件	4人家族(男性2人、女性2人)において、大便:1回/日・人、小便男性:4回/日・人、小便女性:4回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする	JIS A4422 規格票による	
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている		

4 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

ご愛用者登録のお願い

未永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報の提供に使用させていただきます。なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。詳細はTOTOホームページをご覧ください。

お手数ですがウォシュレット部(TCF***)と便器部(CS***)の両方の登録をお願いいたします。



登録のしかた

※複数台登録が可能です。



※表示位置は、機種により異なります。

スマートフォン・タブレット端末で登録される場合は、商品からアクセスし、画面の案内に従って登録してください。

※詳しくは、TOTO ホームページにアクセスし、お客様サポートの「製品のご登録」をご確認ください。
※通信料はお客様負担となります。

パソコンで登録される場合は、TOTO ホームページにアクセスし、お客様サポートの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。

TOTOホームページ
<https://jp.toto.com>

登録に関するお問い合わせは、
TOTO(株)ご愛用者登録相談室へお願いします。

TEL ☎ 0120-55-1172

受付時間: 平日9:00~17:00
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

必要なとき

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化(経年劣化)により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故(火災、感電、やけど、けが、水漏れなど)を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を年1回以上実施いただきますようお願いいたします。不具合があったときは、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへご連絡ください。

ウォシュレット本体

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 水漏れがありませんか？
- 正常に作動していますか？

便ふた

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 正常に作動していますか？



脱臭フィルター
(目安：月1回)

- ほこりが付いている場合は、取り除いてください。(P.43)

リモコン

- 乾電池が破裂・液漏れしていませんか？



電源プラグ

(目安：月1回)

- ほこりが付いている場合は、取り除いてください。(P.38)
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

電源コード

- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありますか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

止水栓

- 水漏れがありませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありますか？

給水ホース

- 電源プラグに接触していませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありますか？
- 水漏れがありませんか？

便座

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 正常に作動していますか？
- 便座クッションがはずれている場合は、ご購入ください。(P.64)

便器

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 水漏れがありませんか？

便器と床の間

- 水漏れがありませんか？

点検箇所	実施日(年・月・日)		
ウォシュレット本体	/ /	/ /	/ /
便ふた	/ /	/ /	/ /
リモコン	/ /	/ /	/ /
電源プラグ	/ /	/ /	/ /
電源コード	/ /	/ /	/ /
止水栓	/ /	/ /	/ /

点検箇所	実施日(年・月・日)		
給水ホース	/ /	/ /	/ /
脱臭フィルター	/ /	/ /	/ /
便座	/ /	/ /	/ /
便器	/ /	/ /	/ /
便器と床の間	/ /	/ /	/ /

TOTO

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理をご依頼ください。

<TOTOメンテナンス(株)修理受付センター>
〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング
TEL ☎.0120-1010-05 FAX ☎.0120-1010-02

お客様	お名前	様	取付店・販売店	TEL - -	
	おとこ		お取付日	年 月 日	
品番	ウォシュレット一体形便器 NJ2・NJ1 CES(TCF)TCF9220型 CES(TCF)TCF9210型		保証期間	ウォシュレット部	お取付日から1年間
				便器部	お取付日から2年間 (防水機能 ^{※1} : お取付日から5年間)

※1 防水機能保証範囲例: 便器陶器部の衝撃以外に自然に発生する割れ・ひびによる水漏れ

お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お求めの取付店・販売店、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してある取付店・販売店に修理をご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障および損傷
 - 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該商品の不具合
 - ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸の製品内残留などによる不具合
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障および損傷
 - 製品の凍結による故障および損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波による不具合
 - 指定以外の水質(水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水)の給水による不具合
 - 車輻、船舶などの移動体への搭載に使用された場合の故障および損傷
 - 駅、商業施設など使用回数の多い場所に設置された場合の摩耗劣化による不具合
 - ゴミかみや水あか固着による不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水栓柱やフィルターなど)のOリングやパッキンなどの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、取付店・販売店、扱者印、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5 本書は日本国内においてのみ有効です。

6 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。
※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

修理完了後にお渡りする修理伝票には修理内容を記載していますので、紛失しないよう大切に保管してください。

TOTO 株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎.0120-03-1010 FAX ☎.0120-09-1010